京城日報

本紙定價 每號金三錢 前金一ケ月 [illegible] 郵稅代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行 [illegible] 同特別 [illegible]

發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 長六千番 振替京城三〇〇番

行政整理の根基

第一階梯は事業公債の整理

衆議院議員 仲小路廉

[illegible]も行政整理の[illegible]を任命し、歴代の内閣が[illegible]政整理の必要はなく、[illegible]依つて離反した民心を一新し、併せて現内閣の存した處を表明して[illegible]内閣の價値を具體的に知らしむる事は、千萬の理論よりも勝つた雄辯なる仕方ではあるまいか。

往年行はれた行政整理は專ら國防の急に迫られてのみ行はれたと云ふ樣であつたが今は全然其趣を異にする事を忘れてはならぬのである。嘗て歐洲大戰の影響を受けて財界異常の好況を馴致し、海外貿易も空前の盛況を遂げたが、之は各交戰國が戰時の物資の缺乏を告げたる結果に依る不自然の狀態であつたから、之を以て直に合理的な財界と速斷して財政の向上膨脹の增加を敢てせず[illegible]め、[illegible]物價の騰貴となつて、財政は益々膨脹するの結果を招來した。然るに戰後終局と共に此好況は急轉直下し、海外貿易は入超となり生産事業は收入著しく減少して現在の如き財界の局面を展開した事は免れぬ事實として茲に現れた。故に現政府の斷行せんとする諸整理の根本を此際に置き時代の進運を考察して、其實を擧ぐるに間然なきを期さなければならぬ。

先づ其第一階梯としては事業公債の一大整理から着手して漸次四圍に及ぼすべきである。我國各種の事業公債は大正十一年の初めに於て三十五億餘に達して、之を戰前に比すると約十億戰後の增加を示すに至つた。時勢に鑑み、先づ鐵道其他募集困難な公債に依る諸事業を繰延べ又は廢止すれば、相當財政上に餘裕を生ずるは事實である。政府は最大の事業であると同時に最大の消費者であるから、意を茲に致して思ひ切つた整縮主義を採り、現世相に順應して夫々整理するならば、物價の低落、生活の安定も得られ、勢ひ勞働賃銀の下落も期待に應ずるものであらう。政府事業の整理も一般の經濟整理も私經濟整理も、總て互に出處を此處に求めねば、折角の勢力も或は徒勞に終らぬとも限らぬ。要するに理論を排して速かに斷行策に出づる結果に徵する事が、識者のみならず一般國民の要望であらう。

言論界

米國の對露態度

（國民）ゼノア會議の失敗を海牙で片付ける事になつた。米國は矢張參加しさうもない。勞農露國が國債償還と私有財産の承認とを確保しない以上は米國が露國に經濟的援助を與へる事は不可能である。然し露國は多くの未開地を有し適當な投資なれば米は露と手を切ることは出來ぬ。是が米國の聯合國と離れて自由な立場を留保して居る所以である。日本は今少し將來を考慮して英米への追從と無意義な駐兵とに固執する對露政策を改めねばならぬ。

思想的同一系統

（讀賣）政友會の政策より見て國民黨の方が幾分優しの點もあるが、憲政會の方が政權を握つた場合に代り榮えある内閣が出來るか疑はしい。是は政策の上で政友會も同樣である。既成政黨は皆思想的に同一系統で從つて政策にも大差はない。此既成政黨不信用が現内閣に對する國民の諦めを崩めさせるため政友會内閣が餘命を保つてゐるのである。從つて云ふと現内閣は反對政黨から支持せられて居る。犬養氏は目下革新俱樂部の促進に努力してゐるが、氏は既成政黨に對する國民の不信用と懷疑とが政黨政派の名稱の如何に存するのでなく、既成政黨固有の思想に存することを氣附かないらしい。

傳道實權の推移

（ジャパン、アドヴァータイザー）目下東京に開催中なる内外人二百五十名の基督教大會は立場を異にせる内外人牧師が協同して布教研究をするのは基督教の行詰りを示すものである。元來基督教の東洋布教は極めて困難で、日本布教の跡を見ても明瞭である。然し往時は唯バイブルを其儘說けばよかつたが、近年歐米は無論日本でも科學的智識が進歩したためバイブル中の傳說を科學と一致せしめねばならぬ。殊に日本青年の科學的智識の多くなつた結果、科學的の說明を缺いでは折角の教へも容れられなくなつた。又内地人牧師と外人宣教師との關係は初めは無論宣教師の勢力が牧師を壓倒してゐたが近年内地人側は特別の勢力を有し宣教師を壓倒する傾きがある。國民性の相違や宣教師の布教期間には自ら制限ある事などから見て、將來は漸次内地人牧師の手に實權が歸するに相違ないと思ふ。

屑屋の籠

ターナーの名譜（三）

銀汀生

ターナーは自分の描いた繪畵を大さう好いてゐた。時としては、それを賣つて了つた後で失望落膽し『余の子供の中の一人を亡くした』と言ひながら、悄々と復描き始めたこともあつた。あらゆる自畵の中で、彼の最も愛して居たのは『戰艦テメレール』と題するのであつた。此畵だけは彼も深く惜んで、到頭賣らなんだ。そして其死ぬる時に遺言して、之を國家に讓り與へた。彼が此畵を描いたずつと前の年に、一日トラファルガル沖の海戰に、名譽の勝利を得て、彼はネルソン艦隊の、ポーツマスに凱旋するのを見に行つた。其時彼は始めて『テメレール』の雄姿を眺め、其戰狀を聞いて深く感に入つた。此戰艦は實に海戰中、威風堂々と其の艦頭に英國の國旗を飜して、敢然として二隻の佛國巡洋艦の間に突進し、遂に其の二隻を捕獲したといふ猛者である。星移り物換わり——三十年乃至四十年の後——或る日の午後、彼がテームスの河畔を逍遙した時、圖らずも水上を見渡して、偉大な老朽艦の、デットホールドにて解體せらるべく、喧しい小さな曳き船に曳かれて、入つて來るのを眺めた。そして彼は『好い畵題がある』と叫んだ。彼は直に此名譽ある艦艦の[illegible]を見て、生ろ哀傷を負うて墓場に送らるゝ勇士の最期に想ひ及ぼしたのである。其後久しからずして、彼は此名畵を描いた。落日の河に流れて此艦艦の臨終を照し、恰も之に別れを告げんとする樣な感がある。四邊は次第に暮行て、空には眉のやうな新月が射り、眞珠色の光を放つて居る。其れは實に人を感動せしむる畵である。劇的繪畵の非凡なる小片である。

ターナーの非常に雄辯であつたことは、言語に於てよりも、寧ろ繪畵に於てであつた。彼は『日沒及び波濤の大家』と稱へられた。彼の繪畵は、驚くべき色彩の使用に依りて、日光及び空氣の效果を現さんと努めた。彼は直に自然の源泉に遡りて其美しき光の印象を其儘畵面に現さんとした。彼は光と色との忠實なる研究者として立つた。彼は一八五一年十二月十九日、七十七歲にてチェルシーの[illegible]にて死し、セント、ポール寺院に葬られた。彼は青年時代に、一度婚約のあつた少女の背信に、望みを失つて以來、終生其藝術を妻として、一切の快樂を繪畵の中に埋沒したのである。彼は絕えず諸方を周遊し、會心の風景に接する毎に、之を其胸中に收めた。其生活も質素にて、常に陋居に甘んじ、孜々として其製作に從事したから、歿後百四十萬圓の遺産と、三百六十二個の作品及び無數の習作を遺した。是等の品は、遺言を以て、悉く之を國家に傳へ、特に『ターナー畵廊』と稱へしめ、又其金は、『ターナー資金』と名づけて、英國の貧しい畫家の救育金に充てたさうだ。

別天地

東京より 日黒行人

また騷ぎが始まつた——と云つても騷ぎではない——廿三日正午小石川砲兵工廠の小銃製作所で三千の職工中四百人を他の工廠へ轉職さする旨を宣言したので、職工達が泡を食つて善後策を協議し始めたのに過ぎない。併しこれを手始めに六月中には王子小石川兩工廠を通じて現在職工一萬三千人の中四千四百名を馘首すると云ふ噂があるので、職工達の騷ぐのも強ち無理はない。

當局の說明によると、管内の各工場では職工が足らないので困つて居る處もあれば、又餘つて困つて居る處もある。デ成るべく失業者を出さないやうに相互の間を融通して居る。轉職と云つても木と竹とを取替へるやうなことはせず、大工は大工、鍛冶は鍛冶と云ふ風にして居るさうである。隨つて今度の轉職を馘首の前提と見るのは大なる誤りだとのことである。

ところが職工側に言はせると、軍縮の結果海陸各工廠では仕事が減少したので、職工の解雇を行はねばならぬが、之を公然一時に斷行することを避けて、例へば旋盤工も木工に小銃仕上げ工を火藥製造所の破壞部へ轉職さして一日も仕事が覺まらぬやうに仕向け、結局退職を餘儀なくせしめる、と云ふことである。果してどつちの言ふことが眞か。或は雙方の言が何れも一部分づゝ眞であるかも知れない。

先月末横須賀近在の觀見の淺野造船所では財界不況の爲め一時閉鎖すると云ふので多數の職工を解雇した。一部の識者なら文句の附けやうもあらうが造船所が閉鎖すると云ふのでは取附く島もない。デ大した騷ぎにもならず事は落着した。ところが造船所の閉鎖を聞く者の誤りであつたさうで、淺野造船所は依然として閉鎖されない。以前と異るところは新募集の職工の勞銀が從來の職工の夫れよりも廉いと云ふ一事であるさうだ。

人はそれ〲その道によつて發展するとやら、宴席などで大臣などに出逢ふと『事業の方もお蔭樣で此頃は眞に盛運を呈しまして……』などゝ挨拶して得々然たる輩に、金儲けや人を搾取することにかけては絕妙の天才を有する實業家とか資本家とか云ふものが隨分世の中に多い。それは兎に角今後失業者の群が漸次多きくなつて行きはしないか。それを吾人は衷心から憂ふる。

東西南北

▼同業組合の改善　元値が下つても小賣値は依然高いのは各種同業組合が人爲的に物價を吊り上げてゐるからであるとして農商務省では近く東京、大阪、京都、愛知、神奈川、兵庫の各府縣産業部長を本省に召集して物價引下げの第一手段として同業組合の改善並に消費者組合の創設等に就て協議する筈

▼監獄が行刑所と改稱　現在我國には全國を通じて百八十六の監獄があるが此監獄といふ名稱は不穩當であるといふので司法省では數年來其名稱に就て講究し昨年から全國監獄局長山岡萬之助博士等が審議した結果監獄を行刑所と改稱し各方面から非常な贊成を受けてゐるから早晩實施される事になるであらう

▼獨逸の工業大合同計畫　最近獨逸の有力な工業會社三十五社が提携して一大シンジケートを組織しやうと計畫してゐる、目的は織物を始め鐵道及び建築材料、農業用機械等を露國に賣込まうといふにあるので其の資本金は十億馬克、本社はブレスラウ市に置かれる筈である

法人登記公告

◎鐵原金融組合變更、組合長任期滿了ノ處定時總會ニ於テ鐵原郡鐵原面官田里百五拾參番地崔昇鉉再選就任ス 監事崔弘外八組合長ニ選任ノ結果其資格消滅ス
大正拾壹年五月拾九日登記
京城地方法院 鐵原支廳

法人登記公告

◎江原道金融組合聯合會登記變更
大正拾壹年五月拾日左ノ者監事ニ當選就任シタリ
江原道春川郡春川面泉洞里百六拾四番地 久武常次
江原道川原郡春川面司倉里八拾八番地 高橋源德
右大正十一年五月十七日登記
京城地方法院 春川支廳

商業登記公告

◎株式會社朝鮮商業銀行取締役趙鎭泰ハ大正十一年五月八日其住所ヲ左ノ所ニ移轉シタリ
京城府堅志洞四十四番地
右大正十一年五月十九日登記
京城地方法院 平澤出張所

登記公告

◎松坡金融組合理事水藤一八ハ大正十一年四月十四日辭任シ同日京畿道廣州郡中垈面松坡里百二番地ノ一淺野吉十郎理事ニ就任シタリ
大正十一年五月二十日登記
京城地方法院 廣州出張所

法人登記公告

◎華川金融組合（變更）組合長[illegible]任期滿了ノ處大正拾壹年四月[illegible]日左記ノ者就任ス
江原道華川郡華川面中里[illegible]番地 金東和
右大正拾壹年五月拾九日登記
京城地方法院 華川出張所

登記公告

商業法人

◎設立、商號松都陶器株式會社本店京畿道開城郡松都面滿月町一七三七番地目的松都陶器製造販賣設立ノ年月日大正十一年四月二十九日資本ノ總額金四萬圓也一株ノ金額五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額貳拾圓公告ヲ爲ス方法所轄登記所ノ公告ヲ爲ス新聞紙ニ掲載シテ之ヲ爲ス取締役ノ氏名住所開城郡松都面本町百六十四番地朴宇鉉 開城郡松都面大和町四百四拾六番地[illegible] 開城郡松都面北本町三百六十五番地金圭鉉 開城郡松都面高麗町七百五十二番地[illegible] 監査役ノ氏名住所開城郡松都面東本町四百七十四番地金永澤 開城郡松都面南町三十八番地中田寅雄 會社ヲ代表スル取締役ノ氏名 朴宇鉉
右大正十一年五月十一日登記

◎設立、商號開城運輸株式會社本店京畿道開城郡松都面大和町七番地目的一、運送ニ附帶スル一切ノ業務 二、倉庫業及之レニ附帶スル業務設立ノ年月日大正十一年五月一日資本ノ總額金六萬圓一株ノ金額五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額貳拾圓公告ヲ爲ス方法本店所在地ニテ發行スル開城新報ニ之ヲ爲ス取締役ノ氏名住所開城郡松都面南本町八十八番地岡本豐吉 開城郡松都面南本町八十八番地佐伯千年 開城郡松都面南本町九十九番地李英煥 開城郡松都面宮町六百八十七番地金道現 開城郡松都面北本町百六十六番地朴泰鉉 監査役ノ氏名住所開城郡松都面西本町百八十三番地中村[illegible] 開城郡松都面元町六百十八番地朴衡鎔 開城郡松都面南本町二百三十七番地朴泰鎬 會社ヲ代表スル取締役ノ氏名岡本豐吉 存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿二十ヶ年
右大正十一年五月十二日登記

◎開城金融組合變更左記ノ者大正十一年四月二十三日組合長ニ當選同年四月二十九日就任ス
開城郡大聖里二百八番地 李鎭學
右大正十一年五月十六日登記
京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

◎株式會社朝鮮商業銀行（變更）取締役趙鎭泰ハ大正拾壹年五月八日其住所ヲ左ノ處ニ移轉シタリ
京城府堅志洞四拾四番地
右大正拾壹年五月拾八日登記
京城地方法院 利川出張所

商法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

法人登記公告

◎寧越金融組合登記事項變更 大正拾壹年四月九日總會ノ決議ニ依リ組合ノ目的中「組合員ニ[illegible]」[illegible]
右大正拾壹年五月貳拾貳日登記
京城地方法院 寧越出張所

改造 六月特別號

ボルシェヴヰズムの資本主義への降伏 福田德三

ボルシェヴヰキズムの崩潰さの折衝は、レーニンの手に依れる革命完成に到達する過渡期の休憩であり、わが博士に依れば資本主義への降伏である。博士の論難は所謂半可通のそれとは違ひ、其研究詳細した文獻は實に該博を究めたもの。勞農露國のジエノヴアに於ける資本主義を支持しつつ本旨を進めてある。學者の必讀を[illegible]。

◇生活に對する支配の道德……長谷川如是閑
深刻さ懷疑さ洗煉さは此筆者の持つ特質だ。道德の本質的研究さもいふべき本文に於て、筆者は道德の則生活的で社會的であつたものが、後代如何に進展して思惟の範疇に即し哲學的さなつたかを指摘せる思索の大篇

◇解放前後……片上伸
露西亞は神秘な謎の國だ。世界を驚倒させる文學藝術は常に茫漠たる此國から生れ出る。露國文學の[illegible]たる氏が、最も偉大な藝術家を輩出せる解放前後の露國を研究せる論策だ

◇農村法律問題……末弘嚴太郎
「活きたる法律の制定」博士が此信念の下に、農民を虐げたる現行制度を痛罵し、新な立法政策を提唱して堂々の陣を張りたる大篇。

◇懺悔逃避の文化的價値……卷頭言

◇勞働階級の教育運動 ヂー・デー・エッチ・コール
勞働者が解放されるためには、勞働者自らの教育が必要だ。勞働者の教育が宣傳的であるべきか、マルクス主義であるべきか、はた非マルクス主義であるべきか、さいふ問題に關する論爭は、現代に於ける緊要さなつた。英國ギルド思想の第一人者コールの本文は、此問題に對する一大指針となるべきものだ。

Die philosophischen Grundlagen von Fichtes Sozialismus. …. Von Heinrich Rickert.
The Origins of Working Class Education in Great Britain. …… By G. D. H. Cole.

フイヒテの社會主義の哲學的基礎 ハインリッヒ リッケルト

社會主義を學的に基礎づけたマルクスさ共に盛名を競ふフイヒテは社會主義を哲學的に權利づけた、實に彼さ是さは社會主義に取りて忘るる能はざる二大黑柱だ。フイヒテの文化の概念財産の概念[illegible]を現代哲學界の第一人さして渴仰さるるリッケルト氏が縱横に批判し解說した長論。本論は實に學界稀有の收穫で社會主義を哲學的に研究せんさ欲する人々の必讀、三讀を要する基礎的大文字。

特價壹圓 郵稅六錢 東京芝愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

内閣改造と將來の政局

「内閣改造の失敗と將來の政局……堀江歸一
改造劇の見物……室伏高信
政見熱と政權慾の錯位の矯正……杉森孝次郎
改造騷ぎのあと……山川均」

◇GK問答……桑木嚴翼
明星の如く地上に光るリッケルト教授の哲學を平明に、問答體に解說して理想主義の陶醉境を誰にも會得する樣に書かれた。

◇彩管餘語……岸田劉生
その洗練されたる手法、筆致は氏の畫を見るが如く、豐富、眞摯を極め、その苦心の跡、創意の影跡流石に人に[illegible]へる。

◇文藝管見……里見弴
千古の哲人も道を求むる苦衷がある。これ氏が永年思索の結果になる心境の所產で文藝の同志が共に味ふべき文句である。

◇山櫻廿五首……若山牧水
隨一の歌人さして謳はるる氏の伊豆山川の山櫻の美を歌つたもので、淸爽、雅健の氣油然さして我々の心眼に浮ぶ。

◇勞農ロシア見聞記……パンクファースト
大英國の手古摺り者である女傑パ女史が、謎の露國を踏破し、其實相を洞察してものせる興味あり有益な見聞記

◇新獨逸の獨裁王……室伏高信
新獨逸の獨裁王さしてレニンと對稱されつつある戰後の英雄兒スチンネスを縱横に品す歐洲の時代解剖は一目瞭然

◇博物學者の登山……大杉榮
ヒレネ山頂は世界一の植物地帶だ。險崖を攀づる數十里、峻しく且低きあたり、幽草山花を味到する心境を描く。

◇日本子福者の悲哀……生方敏郎
人類愛の燃ゆる焰より偽める子福者の敏感な抱負は玲瓏透徹の筆端に現はる子寶あるものも無いものも必讀の文字

創作

◇妹の問題……瀧井孝作
兄が妹の戀愛の破綻に心を碎く場面を淡々さ描き時代精神を現したる作。氏の處女作は水際立つて光る。

◇紫陽花……佐藤春夫
「うたかたならじわが思ひ」さ歌ふ詩人の傑作は谷深き鏡沈の響にも似て愈深酷の極致を本篇に現した。

◇ダンス・マカブル……武林無想庵
人間悲哀の暗黑を樂觀の光明に轉じ、陶醉境の秘蹟千變萬化躍動、奔放な徹底せる描寫は天下一品だ。

◇捨子……小山內薰
久しく筆を潜めたる氏の近來の傑作にして、捨兒の場面を描く、人生の哀愁、しみじみさして迫る。

◇隱れ家……廣津和郎
人生の虚無を叫び、荒廢頹夾の体を頹落淫佚のどん底生活に突入する徑路を描いた深刻なる作品である

◇或る男……武者小路實篤
愛に輝く胸より湧く泉が滾々さ流る。歐米の春の如く秋の愁を含む詩文。われも人も心靜に味ふべきだ。

◇不良兒……葛西善藏
「久遠に生る道は現實の香を暗黑にす」さ苦悶の象徵なる本篇は藝術の取付さ臨術の良心に[illegible]

[illegible]

英下院の內閣信任

【倫敦電報】英國下院はゼノア會議に關し首相ロイドジョーヂ氏の報告を受け二十八票に對する二百三十五票にて信任投票を可決したり

獨、佛の威嚇を恐れず

【伯林特電】獨逸が五月三十一日期限の賠償金を支拂はざる場合には新制裁を加ふと云ふ佛國首相ポアンカレー氏の威嚇に就き外相ラテナウ氏は佛國がヴエルサイユ條約を無視し武力に訴ふると威嚇したるを遺憾とし目下斯かる侵略的行動を執ることは出來ずと斷言せり

賠償問題危機切迫

腕づくで行かねば獨と諒解困難

【巴里電報】ル、プチー、パリジアン紙は來るべき賠償問題は休戰條約調印以來最も重要な時機なりと思考すと說けり之は武力に訴へざれば賠償金支拂につき獨逸と諒解を得る見込薄弱なるを以てなり

獨藏相と賠償問題

【伯林電報】獨逸藏相ヘルメス氏は獨逸の賠償提議に干し巴里に於て交涉したる結果を內閣に報告し內閣の賛同を得且つ政府の名に於て聯合國賠償委員に正式の約束を與ふるため伯林に歸來せり

獨首相辭職せん

賠償問題回答に不賛成　後繼者は藏相呼聲高し

【倫敦電報】伯林よりの報道に依れば二十六日歸國したる獨逸藏相ヘルメス氏は至難事として見られ居たる賠償委員會の要求に對する獨逸の回答に就て提議し內閣一同の承認を得たるが首相ヴイルト氏は之れに賛成せず辭任せるが內閣の危機を避くる爲め一時留任することになれり後繼者としては藏相ヘルメス氏の呼聲高し

赤軍は當分縮小せず

海牙會議終了まで保留

【倫敦電報】莫斯科にて開かれたる勞農露國ソヴイエット中央委員會に提出されたる赤軍縮小の動議は撤回されたり次いで執行委員會はゼノア會議は勞農露國とブルジョア諸國政府との關係を決定することを得ざりしを以て海牙會議終了を見るまで露國陸軍の縮小は未定の儘保留する旨の決議を可決せり

米の海牙會議意嚮

【巴里電報】華盛頓よりの報道に依れば米國官邊にては海牙會議はヴァンダーリップ氏の提議に基く國際財政會議の召集に伴はざれば經濟的狀態を强制する事は不可能なりと信じ居れり

モルガン氏賠償委員會出席

【巴里電報】米國のモルガン氏は倫敦を訪問したる後米國々務省の承認を得て個人として聯合國賠償委員會の會議の席に參加したり

蒙古政府勞農と一致し

過激主義政策實行

【北京電報】庫倫よりの報道に依れば蒙古政府は勞農政府と一致の態度を執りて協同し最近過激主義の政策を實行し庫倫の支那人、露西亞人及び米國人の財産を全部沒收したり

吳佩孚氏の傲語

日本人を支那より驅逐せよと

【上海電報】二十七日の上海チャイナープレス紙は『吳佩孚氏は日本人を支那から驅逐せん(東京發)』と云ふ標題にて同紙の保定通信員の通信を載せたり曰く『吳佩孚氏は記者に對し京漢線中の汽車中にて會見したる時語りて曰く日本は今まで支那に於て侵略を恣にせり我々は今後其政策を中止せしめざるべからず我々は利權の恢復を期するものなり張作霖氏は日本の侵略政策の走狗となり居たるものなれば彼の敗北は此の意味に於て喜ぶべきことなり若し日本が支那に於て依然侵略的態度を變へざれば我々は徹底之れに對抗すべし予は日本の此の侵略政策に對し若し破れたる時は潔く洛陽に引揚げて其力を練るべし余は第三及び第十一師の新式の武器を有する限り斷乎日本に對抗し得べし』云々と

直隷軍の要求內容

【上海電報】上海にて傳へらるゝ保定に於ける直隷軍の要求は結局一、舊國會の恢復二、大總統に黎元洪氏を副總統に曹錕氏を擧ぐること三、

徐總統の退位を主張

吳佩孚氏を直隸山東河南巡閱使に馮玉祥氏を陝西巡閱使に陳樹藩氏を兩江巡閱使に王懷慶氏を熱河、チチハル綏遠巡閱使に任ずること

【北京電報】保定來電に依れば江蘇督軍齊燮元氏は最近吳佩孚氏に打電し先年解散の國會恢復を標榜し同時に徐世昌氏の大總統退位を主張したりと云ふ徐總統將來の位地が如何に解決せらるゝや近來舊國會恢復運動の猖獗に伴ひ頗る注意を惹く問題となりつゝあり

曹氏大總統選擧運動

徐總統も同氏に出馬勸說

【北京電報】支那直隸派の意向として傳へらるゝ所に依れば保定より北京に歸來したる有力者の談なりとして某政府部內の有力者の語る所に依れば曹錕氏を大總統に選擧せんとする運動は漸次具體化しつゝあり右運動は孫洪伊氏の一派にして國民黨之に次ぎ政學系は冷靜なる態度を持しつゝあり而して徐世昌氏は密に保定に人を派して曹錕氏に大總統たらんことを說き奬めたり

新交通總長腕を揮ふ

【北京電報】吳佩孚氏の拔擢に依り一躍假材料所長より一躍交通總長に榮進したる洪遠光氏は廿六日保定より來京し新任匆々思ひ切つたる大改革に著手しつゝあるを以て交通部內に大恐慌を來し爲に舊交通系の地盤は根底より覆へらんとして居れり

帝國漢口撤兵理由

【東京電報】華盛頓會議の結果支那に於ける各國軍隊は原則として全部撤退するに決し列國は各地の自國駐支軍隊の撤退を實行することとなり帝國政府に於ても殆ど必要を認めざる漢口の守備隊は全部撤退することに二十七日閣議にて決定したるが漢口駐屯軍は先年の武漢革命の際の邦人の被害に鑑みて置かれたるものにして別に條約に根據を有せざるものなれば各國委員に依つて行はるゝ秩序調査著手まで放任し置けざる狀態にあるを以て先般小幡公使歸任の際既に打合せを了し同公使歸任の上直に實行となりたるなりと

支那叛軍優勢

日本は嚴正中立

【浦鹽電報】二十七日ポクラニチャの日本派遣軍司令部より達したる情報に依れば二十六日午前六時ポクラニチャの遊擊隊に屬する百名の者は突如叛旗を飜へし叛軍の武裝を解除せんとし双方武力衝突となりたるが叛軍側優勢にして遂に午前八時停車場を占領したり恰も此の時支那第一旅長岳少將が武林馬賊討伐の爲め出動し居たる爲め留守隊三十名衛警隊六十名は叛軍の爲め武裝を解除されたり叛軍遊擊隊は吳佩孚氏及び北京政府の命令に基き張作霖氏部下の軍隊を驅逐するものなりと稱し居れり而して高士賓少將はポクラニチャの日本軍に對し通牒を發して曰く予は支那政府及び(氏名不明)巡閱使の命に依り今回綏芬河の鎮守使となりたるを以て日本人の生命財産は責任を以て保護すべく日支親善の意義を發揮せんことを努へり同叛軍は最初五百の兵數にて東部討逆軍と稱し居たるが支那兵中離返りをうつもの新に參加するもの續出し今や千三百名に及び居れり而して今後東支鐵道沿線に波及する模樣なり而も其の裏面には赤系過激派の暗中飛躍あれば事態は容易ならず我が軍は目下嚴正中立の態度を執り居れり

勞働總同盟撤兵對露通商決議

【東京電報】日本勞働總同盟にては二十八日午後六時より中央委員會を開き英國の露國撤兵國民委員會より對面に關し慎重協議の末『無用有害なる西伯利駐兵に反對し即時撤兵を要求す吾人は世界經濟の大勢に鑑み速かに對露通商を開始せんことを要求す』との決議を爲し二十九日鈴木文治氏外數氏は首相外相陸相農相を訪ひて之を提出し更に各勞働組合と聯合し同問題に就き大運動を起すべく申合せを爲したり

船舶合同不進捗

松田氏手を引かん

【東京電報】船舶合同問題に對する郵船側の最後の回答は二十八日午前十時迄に調停者和田豐治氏の許に通告する約束なりしため伊東永富正副社長及び島村取締役の三氏は廿七日夜より二十八日朝に亘り某所に會合の上會社側の態度につき熟議し其の結果を齎し午後一時半三氏同行興業俱樂部に和田氏を訪問し委細を報告したるが其の條件が和田氏を滿足せしむる程度のものならざりしため和田氏は更に考慮を促し一同引取りたり而して一同は更に協議の結果廿八日中に最後の回答をなす約束なりと言へるが若し右回答にして尚和田氏を滿足せしめざるに於ては同氏は問題が問題なるを以て自己の職の範疇にも屬する事なれば斷乎として調停を拒否し同時に當然同社相談役をも辭任する決意あり事こゝに至らば二十九日の總會は大紛擾を起すは明かにして其の前途は全く暗澹たるものあり

遂に物別れ

(東京發電)其の後郵船側は續いて凝議せるも和田氏を滿足せしむる回答をなすに至らず船會社側も郵船にたのまず結局廿八日夜は遂に要領を得ず物別れとなれり

聯省自治雲行怪し

政局混沌として暗鬪盛に行はる

吳佩孚氏の勢力範圍が數日前に發したる聯省自治反對の電報は既報の如くであるが其の原因は徐總統が吳氏を奉天督軍に任命したとき奉天代理省長王永江氏が任命拒絕の電報を發した爲吳氏は其の背後に在る者は王省長一派の仕業と認めたもので自分(吳氏)の關知した事でないとの意味を電報で述べたのであるが王省長一派の問題となつて聯省議が暗殺されたのである

敗戰後の事態

が不安定の爲め張作霖に對する表面の態度は段々暴露するやうになつて張氏の野心や行動が益々盛に行はれる時機が來ないとも限らず官民一般に恐怖心に襲はれて居る而して王省長等の張作霖氏に對する忠誠振りは公然の秘密であるから其態度中の聯省自治が大分怪しくなつて來た即ち彼等一派は自己の一身を持し何れも都合良く一身を處する

彼等が張作霖氏擁護の態度を以て人民を擁護して居たのである民間でも又聯省に依る自治を希望しても又聯政治に贊するは止むを得ないと云ふ反對が起まつて來た故に

奉天の政局は

恐らく混沌として安定を得られないであらう假令同じ文治派にしても同じ軍閥にしても幾派にも分れてゐるから聯省民の成功が期待されれば暗鬪の行はれることは當然で聯省自治制は大分疑問を免れないもので 吉林省議會に於ても張作霖氏が滿洲より退却するやうに決議したとの事であるから省民の意見が一致しないと云ふ事を證明して居る(奉天)

營林廠事務分掌規程中改正

三十日總督府訓令を以て朝鮮總督府營林廠事務分掌規程改正の件發布せらるゝ筈

稅務主任打合

各道稅務主任打合會は二十九日午前九時より總督府第二會議室に於て開催稅務に關する諸般の打合せをなし午後三時散會せり

總督審查員招待

齋藤總督は二十九日午後七時より朝鮮美術展覽會審查員並に之が關係者二十五名を倭城臺官邸に招待し晚餐の宴を設けたり

平壤商議紛糾

福島會頭辭職決意

【平壤特電】平壤商業會議所問題は今や全く行詰まり之れが收拾に努力せる福島會頭も愈よ會頭の椅子を投げ出す事に決心し反對派首領內田氏を訪ひ辭表提出と共に『貴下を會頭の適任者と認め推薦したき』と懇談する所ありしも內田氏は之れを拒絕せり又三十日の評議員會席上問題の古形議員は武田委員長に對し左の六ヶ條の質問書を提出するに決したれば益々紛糾を重ぬべく結局解散の餘儀なきに至るべし

一、本問題を會議所內の問題とせられたる理由如何

二、貴下等の委員會は何時公式のものとせられたるや

三、決議前常務者たる小生の意見を徵せざりし理由如何

四、小生の私情たる常務委員辭退理由書中何れの點を以て侮辱の點ありしとするや其の理由如何

五、貴下の所謂侮辱とは如何の意義を言ふや

六、建議案の目的たる解任問題に對し最後の判斷を與へざりし理由如何

京畿道と米產費

十年度の調査

京畿道に於て大正十年度米の生產費を調査せし結果を見るに

(甲)自作農＝振威、安城、水原の三郡に就き各一人を指定しそれ等が要せし生產費を平均して見ると籾一石に付十一圓五十一錢である其內譯は買地價百六十圓(畓一反)公課一圓四錢(地稅四十五錢、附加稅十四錢、學校費負擔金十四錢、賦役二十九錢)水利費四圓五十錢(水路修繕及揚水費)農舍減價費一圓十五錢種子代九十錢(籾六升)肥料代四圓五十錢(堆肥八十貫大豆粕十四貫)勞銀十三圓二十錢(牛一頭人夫十三人)にして此收穫は籾三石七十二貫と云ふ振合であるこれは振威郡中の或一人に就て調査せしものなり

(乙)小作農＝振威、安城、龍仁の三郡に就き甲同樣の方法にて調査せしに籾一石に付平均九圓九十九錢を要す其內譯は肥料代五圓九十錢、農舍費一圓、勞銀十五圓三十二錢(牛一頭人夫十四人)等にして種子は地主より支給す其の手取籾二石強

(丙)地主＝振威、安城、水原の三郡に就き甲及乙と同方法にて調査せしに籾一石に付十五圓六十八錢を要す其內譯(三人中の一人を例示す)地價(畓一反)二百圓、公課八十六錢(稅)籾一圓小作管理費二圓七錢七厘籾一圓二十錢肥料五十五錢外三十錢これに依つて穫る小作籾一石二斗三升と云ふ割合である

水田移植狀況

京畿道は約十九萬町の水田を有せるが今其移植の狀況を聽くに本年は移植期に入りてより降雨非常に少く既に移植を了せるは極めて一少部分に過ぎず他は空しく手をつかねて降雨を待ちつゝあり中には苗の枯死を見越して既に一部苗代の買入に著手せんと目論見居るもの有るやの噂も有り京畿道廳にては本月十七、八日頃道內各郡に命令を發し苗代の給水又は移植等に付適宜の處置を取らしめ其の狀況については時々報告せしむる事とせるが近く充分の降雨なき限り移植期も自然多少の遲延は免れざるべしと

出超と物價

財界の前途に樂觀材料無し

對外貿易が少し許り輸出を告げて株式も米も生糸も一寸活況を呈して居るので氣の早い人の眼には財界恢復の曙光と見えよう又事實に於て一月や二月位は出超の繼續を見るかも知れない、然し少しく

眼界を大に

して見ると其處に何等の根本的樂觀材料はない。成程米國の財界は堅實に恢復の途上にあり英國の財界も多少は落着いたやうであるがそれ等を以て日本の樂觀材料とするは早計の譏を得たる觀察であらうか、倫敦の松山商務官は其報告中に『日本商品は一般に高價なり』とあるが之が日本商品の世界市場に於ける現在の狀態を適切に語つた言ではなからうか。現に日本內地で出來たものよりも遙かに廉價な品物が三割も四割も安く買へるのに如何に國內の產業を保護する爲とは云ひながら輸入品を一切買はないと云ふ事は

到底不可能

である。現在の物價では輸入超過は自然である。人爲的に之を阻止せんとしてもそれは結局無駄な努力ではあるまいか尤も此趨勢を放任して置いては國內の產業が全滅する恐れでもあらば其時は適切なる保護關稅の必要も起らう。左もない限り自然的に物價の落ち着く處迄自然に落ち着かせるのが一番上策の策であり又さうせねば眞の景氣恢復と云ふものは來る筈はない。中間景氣と云ふ語を盛に用ひた人の說に依ると、若し回復したら一期間の小景氣を中間景氣とも云へる。今回の出超も此意味の

中間景氣で

はなからうか

地方長官會議に臨みて

富力の涵養が急務

―大いに投資を歡迎―

全羅南道知事　元應常氏談

【東京支局發】地方長官會議に列の感想は茲にあらためて述べるほどのこともないが初めて今回會議に列席した自分が先づ何よりも感じたのは唯會議が順序よく取り運んでゆくことであつた從來朝鮮でも毎年

道知事會議

を開いてゐるけれども其場合には總督なり或は總監なりが會長席に著き一々指名して各知事の意見のあるところを開陳せしめ、列席の知事は必ずや一言なりと濟まされなかつたのだが內地の地方知事會議ではそれが全く異つてゐる。例へば諸問事項にしても先づ其所管局長から一々詳細に亘つた提案理由の說明があつた後、之に對する地方長官の意見を聽取するやうになつてゐる全く自由であるから意見のあるものはドシドシ意見を述べるが無いものは默して居ればそれですむ、强て意見を述べる必要もないからそんなところはこれまで朝鮮の道知事會議などでは見られなかつた現象である自分が最初內地に來たのは明治二十八年であつた閔妃事件のことであるが三田の慶應義塾に學んだ三十三年に歸鮮し亦三十七年に丁度日露戰役が始まろうとする時

再度內地に

來たのである彼の時は韓國外部からの使命を持つて來たのだつたが歸鮮の際は既に仁川港では露西亞の軍艦が日本艦隊の爲に擊沈されたやうな騷ぎの眞つ最中であつた今年今日自分は十八年振りで內地の風光に接することを得たのだがもう何から何まで驚異の眼を以て見ることどもである門司に上陸するや全く十八年前の面影は何處にも見出すことは能きなかつた人家は櫛比して工場の煙突は黑煙濛々たる有樣で各工場から吐き出す煙突の煙りは何より自分の眼を驚かしたそれから進んで神戸市に入つても同樣であつたが遂に東京に入るに及んで長足の進步を爲したといふことを痛切に感じたたとへば都市の計畫にしろ或は交通衛生の發達、或は產業の開發、耕地の整理だとか何だとか至る所到底昔日の面影はない彼の時分は東京の戶數總一戶平均額三十圓內外であつたさうだがそれが今日では七十圓以上だといふことに徵しても如何にその

富力の程度

が高くなつてゐるかを證するに餘りあるべしだ朝鮮の文化が內地と同樣の程度に達するには今後幾年を要するかその豫想は只今のところ直につきかぬる次第だ何といつても朝鮮の財政は極めて貧弱であるから何事を計畫するにも先立つものは豫算の關係であらねばならぬ現在のやうに特別會計として中央政府の補給金を待つて計畫を立てゝゐくやうな狀態では到底將來朝鮮の開發は望まれない必ずや一般會計として中央政府の豫算と同一の方法により國庫より支出して以て直に朝鮮全道の開發に着手することゝなつたならば其成績は內地同樣の效果を齎すこと信ずる何となれば朝鮮大慨は非常に多く地利亦極めて有望であるから

利用厚生の

適切なることを得たれば其前途は甚だ多きことゝ思ふ現に朝鮮十三道の道費府費の合計額に二千萬圓內外であるがこんな少額ではどうすることも出來ない試みに內地に於ける神戸市の經費すら三千五百萬圓の巨額に上つて居る即ち神戸の如き一市ですら朝鮮十三道の總額よりは遙かに多額である是非將來すれば思ひ半に過ぎるものある自治制を施行するにしても敎育に待たなければならない敎育を盛んにするには種々社會的施設に待たなければならないから矢張り費用がかゝる譯であるからそれ等の問題である中央政府の當路者も此の點に鑑みて大に朝鮮のために資金を投ぜられたきものである。これと同時に內地の資本家も此點に鑑みて勸業に產業に各種の方面に對して投資を希望して止まない次第である

朝鮮の財源

は貧弱だから中央政府の當路者中には朝鮮は朝鮮の自然增收を計畫して而して後に財政の充實を計るがよいといふものもあるがこれは實に朝鮮を理解しない言ひ草ではあるまいか如何に豐沃なる土地でも之に手を入れずは收穫は望まれない更にまた朝鮮は自然增收の見込がないといふので補給金ばかりで豫算を編成せしめようとするが如きは恰も擬せ馬を徒らに驅らうつやうなものである思ひやりのないやり口といはざるを得ない大に中央政府の諒解を求めたいものである

鮮內金融信託業

京都、大阪、神戸、名古屋等の商人が聯合で國費節約の大運動を起したと云ふ話しであるが財界の前途を見越しての事とすれば實に結構な事で誠に先見の明ある事と思ふ(某實業家談)

鮮內に於ける五月現在の金融信託業は社數四十、公稱資本金千五百六十五萬三千圓拂込資本金五百二十三萬八千圓にして此內公稱資本一萬圓以上の會社次の如し

金融業	所在地	拂込資本
京城殖興	京城	100,000圓
鮮南殖產	大邱	100,000
倭館金融倉庫	倭館	70,000
公州殖產	公州	80,000
釜山信融	釜山	35,000
大邱晝夜金融	大邱	35,000
釜山產會	釜山	50,000
協同公司	京城	50,000

信託業	所在地	拂込資本
釜山信託	釜山	125,100
釜山穀物信託	同	125,000
中央信託	京城	125,000
直春信託	梁山	50,000
群山米穀信託	群山	250,000
平壤信託	平壤	125,000
大正信託	京城	400,000
江景米穀信託	江景	125,000
京城證券信託	京城	1000,000
大邱穀物信託	大邱	125,000
京城第二現株	京城	250,000
京城取引信託	同	350,000
京城商事信託	同	1,000,000
京城株式信託	京城	500,000
朝鮮信託	仁川	500,000
櫻谷證券信託	京城	62,000

商船補助法案と米國海運の將來

最近歸朝せる大阪商船會社營業部長新庄氏の談に依れば、米國人は個人として又國民として決して日本人に優れりとは云へない寧ろ日本人の方が幾多の長所を有し勝つて居る點が多いやうに思はれるが而も彼等が世界に覇を唱へ悠々として大事業を成就し得るのは一に普通選擧で國民を指導すべき地位にある上流階級が眞に國を想ひ國家を憂ふる念が極めて强く眞面目に問題を研究し其所信を貫く點にあると思ふ

國家の利益

とする方針に向つて猛進するが故である、此點は日本とは全然反對で殊に上院議員の多數は其人格識見に於て一世の師表となるものが多く之等の人々及び大學教授や專門家が國民を指導するが故に個々の問題に就ては賛否兩論があるが最後には成功する

いである目下各地に於て是非を輿論に問ひつゝある商船補助法案に付いても共和黨の多數は之れを是として贊成してゐるが小數の同黨員は之れに反對を表明して居る斯の如く我國の政黨の如く一絲亂れずと云ふやうな事を自慢にせず政務に於て一致してゐても個々の問題に對しては各自の自由意志を重んずる事になつて居る、此處等が

米國の偉大

をなす所以であると思ふ、而して同法案に對する輿論は太西洋岸は反對し太平洋岸は贊成で中部及南部の農民の態度如何に依つて案の運命が決せられる譯だが結局は成立するであらう、米國は戰時卅五億の巨費を投じて商船隊を建設したのであるから之れを何とかしなければ國民に對して申譯がない其處で案出されたのが補助案である現在運航してゐる商船隊の船は四百萬噸乃至四百二十萬噸であるが之れに一ヶ年三千二百萬弗の補助金を交附して米國の海運を維持せんとするものであるが米國人は大體に於て海運には經驗が淺く豐富な海運上の經驗を有する人々は現在既に相當の船舶を擁し

海運不況の

折柄持て餘して居るのであるから假令三千二百萬弗の補助を支出しても之れを買つて之れを經營して見やうとする者はなからうと思はれる故に補助法案が成立して法律となつても外國船にとつては決して大打擊を及ぼすが如き事はなかるべきを信ずるのである、但米國民は執着心が强く戰後の經濟界の恢復には極めて熱心に之が研究をなし着々成績を舉げて居り內國的には既に恢復の緒に就て居るから外國貿易が振興されたら暇ち歐洲が恢復したら一層景氣がよくなるから斯かる場合に於ては米國の海運も之れに伴ひ相當活躍し得るであらうが然らざる限り現狀を以て見れば國內の商船は當分現狀以上の發展をなすが如き事は到底なく從つて吾國の海運に脅威を感ぜしめるが如き事は斷じてあり得ないと思ふ

京元間夜行列車

京元線は現在に於て毎日京城元山間直通二往復(內一往復は京城鐵原間直通)の旅客列車を運轉し外に區間列車二往復を運轉し旅客の便宜を計りつゝあるが右は何れも晝間運行

教育茶話會例會

京城教育關係者茶話會にては三四兩月例會は多忙のため休會したるが三十一日午後五時より京城俱樂部に於て五月例會を開き新聯合の紹介をなし尚新教育令實施第一年の狀況につき意見の交換をなす由

學校組合出納檢査

京城府學校組合にては二十九日午後より京城府學校組合會議員大垣、曾我、田中、大內、川村五委員立會出納定期檢査を行へり

都市計畫研究會

京城都市計畫研究會第一部は二十九日午後三時より商業會議所にて部會を開き協議する所ありたり

尾野大將著期

尾野新任關東軍司令官は廿九日來城の筈なりしが途中山陽線に於ける鐵道事故のため豫定を變更し卅日午後七時四十分京城驛に著し司令官官邸の晚餐會に臨み同十一時南大門驛發北行すと

牧田軍醫監著任

新任朝鮮軍軍醫部長牧田軍醫監は豫定の如く二十九日午前九時京城驛著列車にて家族同伴著任直に官舍に入れり

廣池博士發期

京城滯在中なりし廣池文學博士は六月一日午前十時發列車にて大田(二、三兩日)金泉(四、五兩日)大邱(六日より十日迄)密陽(十一、十二兩日)釜山(十三日より十七日迄)の各地に於て講演を試み十八日頃歸還すべしと

人事消息

▲工藤英一氏(京畿道知事)　慶尙南道へ出張中の所十八日歸任

▲佐藤七太郎氏(京畿道內務部長)　農事視察の爲め七日より六日間の豫定にて水原振威兩郡へ出張

▲志岐信太郎氏(實業家)　二十九日朝釜山上陸鳴戶旅館に滯在(釜山電話)

▲天日常次郎氏(京信社長)　二十九日夜歸城

▲石黑英彦氏(新任內務局地方課長)　二十八日朝入城二十九日より出勤

▲早月龍三氏(總督府醫院血清製造所技師)　今回府を命ぜらる

▲日野梅太郎氏(滿鐵清津出張所長)　二十九日朝赴任

▲田中庄造氏(元滿鐵社員)　二十九日朝東上

大阪港の價値

物價前途如何

缺ける處。未だ以て充分に其の慾望を滿たすに至らざるの憾がある。…しく殊に近來は各汽船會社共從來…川口よりの出航を變更して全部港…なるが速成の實現をなせる…べるか知れざる點にて、…年度より臨港鐵道工事に著手す…故に大阪港を…の能を大に發揮されつゝありと

建築界色めく

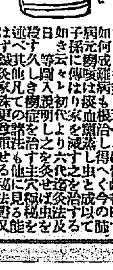
…れるが其主因は…の第一期工事竣…成に近づき更に第二期工事に著手…後援とせる…百萬圓を以て最近設立せられた…

天氣豫報

高氣壓は本邦の東岸の沖より日本海を經て朝鮮に擴張し今朝曇天にして南岸に降雨あり三十日京城は天氣晴朗なり

本邦創始 製圖家養成講習錄
最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す詳細規則無代進呈 東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

名灸唐者 鍼灸 阿是名穴集 全五卷
鍼灸業者灸點療法家無二參考書
神仙秘法の灸奇愈奇穴集 百六十餘法

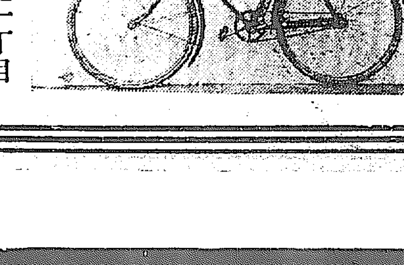


家傳秘法 青梅と漬梅にて(醫者いらず)
長命法三行非其他實驗口傳法を公開す

眞傳易 占ひ方
誰にも株數一つて出來る 正夢に現れ
卅年間苦心日本に始ての神通奇法神秘の神髓術
易界に比類なき的中術考案
萬人萬家と株界に無二寶典
發行 勇益社

平和博朝鮮館は何を語るか??
朝鮮產業文化の基は殖林と治水に有り
我林學講習錄
入會簡單 卒業一ケ年
日本唯一の林學通信學校は 日本森林協會

堅牢ヲ以テ誇ル自轉車界ノ最大權威車
コリヤ號 第一號
英國製ゼームス滿鮮代理店
コリヤ號製造元 京城府南大門通一丁目 清水自轉車店
電話長本局二八九三番 振替京城三四〇六番



近畿京畿道事情（六）

▲宗教及享祀＝本道に於ける朝鮮在來の寺院數は百八十餘にして僧尼の數は千五百四十餘人を算す就中水原に於ける龍珠寺、楊州に於ける奉先寺、江華に於ける傳燈寺は朝鮮に於ける著名の古刹にして形勝の地に巨大な伽藍を設け其構造及藏する所の寶物は歷史の參考となり美術の參考となるもの尠からず又此等の寺院は所屬の地所、山林にて之が維持の資を得れども他の多くは資産なきため維持困難に陷り財政上僧尼の多くは淺學にして布教に堪へざる狀態にあり朝鮮在來の寺院及僧侶に關しては從來何等法令の據るべきものなき爲め寺院は漸次荒廢し僧侶亦漸く墮落の傾向ありしが明治四十四年六月朝鮮寺刹令の發布あり同令によれば寺刹に住持を置くことを必要とし住持をして其寺刹に屬する一切の財産を管理せしめ併せて寺刹の本末を明かにし寺刹布教の取締、伽藍の保護等を規定し僧侶をして護法、治資の本務を盡すべきことを期せられたる結果近來に至り稍見るべき成績あり外國宗派の主なる者は天主教、監理派、長老派、聖公會、救世軍、組合教會等宗派十餘教會講義所等の數四百八十九箇所あり人若し京城に入らば忽ち燦然たる大會堂の各所に聳ゆるを見るべく安息日には信者の袂を連ねて禮拜に赴くを見ん京城市中每日曜日千餘の集會を見ることを得る教會も尠からず內地の布教に係る神道は神理教、天理教、教派、布教所等の數七十八箇所に上り中にも天理教は近時漸く其根柢を堅くし京城府古市町天理教朝鮮管理所にては今後一層斯教の發展を期するため昨年三月より工費四萬四千圓を投じて教義講習所を新築中なりしが本年五月十四日落成式を擧げたれば將來益々發展の望みあり中にも古きことゝなれり佛教は其宗派約十一ありて歷史を有し勢力大なるものは大谷派本願寺なりとす同寺は明治十八年朝鮮開教以來十餘年を經て京城府南山町に大なる伽藍を建立し又仁川に別院を置き爾來三十餘年の久しき間布教に努め今や漸次隆盛の機運に在り又淨土宗の寺院としては若草町に本派本願寺の別院あり曹洞宗としては若草町に臨濟宗妙心寺派東福寺派の寺院あり日蓮宗として同旭町三丁目の護國寺本町四丁目の本能寺等あり又朝鮮には歷代王陵に守護員を置き人民の侵略濫行を制するの法ありしも近年其保管を怠り監守なき王陵に乘じて放牧採樵等行はれ其破壞尠からざるを以て明治四十五年度より陵墓の守護員を配置して監守をなさしむることゝなれり即ち本道に在りては開城、長湍、江華、高陽、漣川、驪州の六郡に於ける高麗王朝歷代の陵墓六十箇所に對し守參二人守護員四十五人を配置し之に要する給料年額六千七百三十二圓に上り而して開城、漣川、驪州の三郡に於ける陵墓中各一個には春秋二回の祭典を行ひ之に要する享祀費年額二百十餘圓なり

月尾島の實地調査

久保局長以下詳細に視察　愈々實行に著手か

【仁川】仁川月尾島遊園其他の施設に就て滿鐵に於て相當の投資を行ふべき意思があり仁川民間の希望並に京城一般の要望を容れ近く具體的に進捗を見る筈となつてゐたが二十八日久保京管局長は大内經理課長植木工務課長同伴午前九時仁川驛著荒事務所で月尾島に實地調査を試みた仁川では吉川府尹吉田商議會頭、加來、萩谷、後藤、磯木、牛尾の諸氏の案内で月尾島に渡り新緑の島を限なく一周して詳細に實地に就て研究する處があつた目下の候補地としては先づ現在の浴場一帶若くは更に西北の突角附近を以て先づ適當の處と目されて居る如く之を以て滿鐵では先づ此上研究を積むで愈々設計に取り掛る筈であると而して果して幾何の投資があるかは勿論未定であるが遊園の設計をした上必要を認むれば出來得る限り便宜の施設をするとの事である何れ著手は茲數月を出でぬだらうと因に局長一行は當日銀水に於て歡迎懇談會に臨み午後四時卅分仁川驛發の急行で歸城した

城津電氣設立

著々準備中

【城津】城津に於ける電氣事業は多年の懸案にして之れが事業經營の計畫は遠く大正五年に胚胎し爾來許可申請を爲すこと兩度其の初めに方りては未だ許可の運びに至らずして止み再度の申請は其の許可を受けたりしも當時恰も戰後に於ける財界不況の爲起業は當分之れを見合す事とし今日に至れるものなるが然るに今や財界平靜に歸し亦當地方の陸上に於ける鐵道敷設工事は著々其の工を進め港には特に築港の設備を見んとし陸運海運の聯絡も亦日ならずして成り各種產業の勃興を促し益々發展の機に就かんとするに方り電氣事業の必要は一層急を要する事となりしを以て今回城津電氣株式會社を創立し電氣事業を經營し一般の需用を充たさんとするものなるが去る四月二十日付を以て其筋の許可を得たるを以て五月十六日城津俱樂部に於て發起人會を開き發起人總代北川三策氏より許可に至る迄の經過を報告し創立委員七名を選擧する事とし選擧の結果石黑濟治、北川三策、吉川治一郎、豫日十郎氏、森野藤藏、山下樂太郎、李鵬烈の七氏當選し會社創立に關する事務を創立委員に一任し創立事務所は城津帝組出張所內に置く事となり引續き創立委員會を開き創立委員長に石黑氏を互選し定款作成相談役並に創立事務の囑託並に借入れの件等を附議し五月十八日創立事務所に於て委員會を開き株式申込書作成の件、株式公募に關する件、電燈豫約申込を受ける件其他必要事項を附議し更に五月二十日城津俱樂部に於て發起人會を開き發起人規約作成の件定款に關する件創立準備費用に關する件等を附議し次に創立委員の事務進行に關する件創立準備進行の爲として一、機械選定並に購入の方法二、技術員の聘雇の件等は創立委員に一任し之が進行を圖る事とし其他株式公募株式申込取扱所等を附設決定せり以上の如く著々進行しつゝあるを以て城津に燈火の付くも遠きにあらざる可し

大邱釜山の競願

振替貯金管理所設置問題

【大邱】振替貯金管理所を南鮮の一箇所に設置して金融の便に供したいとは南鮮地方民全般の熱望する處で又之が實現を期して請願運動中であるが殊に釜山では極力此運動を試みつゝあるが之に反し大邱市民は此方面の中央都市で開け行く現時の大勢は將來無限の發展を示すべく貯金管理所の設立の必要は今や日に切迫してゐるからこの設置地は大邱釜山兩地に取つて金融界の一大問題として今後漸次猛運動の白熱化する傾向がある。

解散でない定款の變更だ

信託法の發布と大邱商事信託

專務取締役　杉原長太郎氏は語る

【大邱】五月一日開業したばかりの大邱商事信託株式會社が突如二十五日重役會議に於て解散することに決議し表面上の解散理由は『去る四月內地に於ける信託法の發表に依ると倉庫業の兼營を許さぬから之が朝鮮に適用せられたら大打擊を免れないそこで今の內に解散するに如ず』と云ふにある右につき同社專務取締役杉原長太郎氏は語る『會社を解散すると云ふ事は打合せ丈けで決定した譯でない會社を解散するには清算人を選定し債權債務其他の計算を明瞭にし裁判登記を濟ました上に二週間の廣告期間等手續を終了する迄には相當の日子を要するから今少しく簡易に此目的を達成せしむる方法として定款を變更し『松前倉庫株式會社』と改稱して倉庫業を繼續せんとする計畫である、しかし私一個人としては解散も變更も絕對に反對である何となれば表面上の解散理由の如き內地に施行さるゝ信託法の發布があつたからとて又何日施行さるゝや不明である、加ふるに朝鮮に適用云々の如きは餘りに神經過敏である勿論前の信託を主とし倉庫業を從として營業した株式であるから株主側に於て異論の發起さるゝは當然の譯であらねばなるまい兎に角生れた早々潰らんとするは甚だ遺憾に堪へない』

木浦より

▲木浦で目下騷いで居るのは中學校問題であるが中學校を望んで居るのは群山あり全州あり全南では光州があるので運動には一方ならぬ苦心をして居る

▲明年度に於て果して中學校が增設せらるゝか否か分らぬのに今から騷ぐのは何だか可笑しい樣であるが若し中學校が增設せらるゝとすれば先づ全北か全南かを觀察する必要がある吾人の公平なる見地よりすれば地勢、人口、文化の程度、何れよりしても是非全南を先にしなければならぬ

▲全南とすれば高等普通學校のある光州よりも交通の便利なる氣候の穩和なる、人口の關係にして物資の豐富なる木浦を先づ指定しなければならぬと云ふ結論に到達するのは强ち我田引水ではない

▲本問題に付いて吾人の希望するのは全羅南道廳の態度が今少しく公明ならん事である道廳は全南の道廳であるから斯かる地方の爭鬪に係る問題に付ては最初から或一方を暗に援助するが如き態度を棄て、最も適當と認むる地を指定し若し之れと對立運動せんとするものあらばよく撫安協せしめ所謂道內一致の步調を以て進ませなければ遂にアブハチ取らずの結果に終りはしないか

▲道廳としては今日公然斯かる問題に容喙は出來ないと云ふかも知れないが既に光州、木浦兩地に於て市民大會其他の方法に於て再び鎬を削るが如き運動を開始したる以上、之れを傍觀すると云ふのは、丁度子供の喧嘩を親が知らぬ振りするのと同じである

▲其何れが目的を達しても將來の道治の上に面目ない結果を招來しないか敢て苦言を呈する所以である

第五回優勝旗爭奪　南鮮庭球大會

日時　六月四日午前八時より

場所　滿鐵大田鐵道コート

會費　金壹圓也(晝飯を呈す)

申込期日　六月三日迄(一團體二組)

主催　京城日報社大田支局

後援　大田庭球團　滿鐵大田社友會支部

慶北儒林團が頭の改造

內地視察中八名斷髮した

【大邱】慶尙北道儒林團一行二十六名は內地の風物、都市の文明發達、產業の振興等を觀察し何れも驚嘆措く能はざるものがあつて一行中八名の長髮鮮人は東京、大阪に於て自發的斷髮したと團員から報告があつた

陰曆端午の節句に　數萬の男女が混浴する

德津池の一大奇觀

鐵道では往復割引券を發賣

【全州】全州より約一里の全北鐵道沿線德津驛前に周圍約一里餘の大池があつて李王家御用地であるが此池を德津池と云ひ夏秋の候蓮花の名所として湖南第一の稱を昔から文人墨客の間に有名な勝地として傳へられてゐる此池で每年陰曆端午に水浴すると無病長壽になると云ふので昔から此池へ水を浴びに行く老若男女は五月五日には近鄕近在さては全州等より殆んど數萬の多きに達し鐵道では往復割引券を發賣する事になつたが今年は陽曆五月三十一日に相當するから天氣なら定めし賑おふことであらうソレから此の池を古來德津池と稱し池に產する鮒を神魚と云ひ藥用に供する一尾小さいのは三四圓であるが稀に目の下七八寸以上のものは一尾十圓以上の時價を有し兩班の間に珍重されること恰も人蔘と同樣であるとか……何んでも聞けば此池の水は效驗を多量に含有してゐるとか

木浦中學設立

陳情委員上城

【木浦】木浦に中學校設置要望府民大會の決議により上城陳情すべき委員高根會頭奈良顧問の兩氏は卅九日上京せり

楊口郡と產業

【春川】江原道楊口郡は道內の中部に位し面積六十餘方里四圍山岳重疊し稀有の林相を有するを以て知らる又漢江本支流一帶は耕地面積擴がり氣候は一般農業に適す殆んど改良者を信賴するの美風は延いて勸業を促進し逐年發達を一新し進步の跡見るべきものあり今其の各般の施設に付概略を示せば普通農事に於ては目下道の主力を傾注せる水稻優良品種は大正十三年を以て適地面積一千六百町步の普及を達成せむとし又重要物中豆類は大正六年以降郡に於て極力優良品種粒選獎勵に努めたる結果年次一萬五千石を產し品質の優秀なる點に於て內外の賞讚を博し全鮮に冠たるものあり遣繭の共進會に於て一等入選せるは偶然にあらざるべし蠶業は道內屈指の適地として嘱望せられ現今蠶業傳習所者十餘名輸出の狀態にあり牲畜は大部分他に移出の狀態にあり郡內に於て需用に應ぜしむべく極力獎勵中而して此種の育者增加し數年を出でずして一萬五千石產出の見込みあり畜牛は組合の指導により品質を向上し產額の增加を圖るべく一良種の普及を企圖し既に一部の配付をなせり林野は本郡天興の資源にして未だ足跡を印せざる處林地方を施行以來殆ど成功の域に向ひつゝあり以上本郡各種產業の趨勢は漸進改良の過程にあると云ふも過言にあらざるべく目下改修中の春川楊口間道路開通の曉に於ては更に面目を一新すべく將來一步進んで金剛山朱雀里線の改修をみば本郡の發展期して待つべきものあるべし

平南質屋狀況

內鮮人四十一軒

【平壤】目下平南道質屋營業者は內地人二十三人朝鮮人十八人にして平

大同江畔より

破魔弓

◇先頃まで大きな穴が開いてゐた藥業會も、美事立派に修繕された、天勝以上の奇術師があると見える。毎月飲んだり喰つたりする其の役員會の費用を負擔する藥業會員は君子人の集まりだとの事

◇修養ある人士は唯天のみを恐れるが、圖々しき下根の惡徒は、普通人の恐るゝ所を恐れない、既に恐るゝ處無し、如何なる惡事をかなさゞらむや、世に恐るべき人は恐れざるものである

◇『平街』には去る月曜から趣味の欄が設けられた、まさか『趣味の世界』のなしくづしではあるまい、是なら中丸新事務も家宅搜索を受ける氣遣ひ無し、安神なものサ

◇慈惠病院の太田醫長が馘島に轉任したので婦人患者が悲觀してゐると傳へられると、金子醫院では急に婦人科專門醫の出張診療を開始する、至誠醫院では婦人科産科と併に銘打つて鳴物太鼓入りで囃し立てる、醫は仁術也とは昔の事、お醫者サマも金儲けにはぬかりがない、一體至誠醫院の産科婦人科はどうなつたの事で御座るかナ

◇平壤祭帶では『お約束』を全鮮しこ『ヤカタ貰ひ』が跋扈してゐる、道は智惠者揃ひだけあつて、よく考へたもの

◇某商利館は文無しからしこたま著め得たので足を洗ひ、內地に金貸を開いで錦衣を飾るものらしい

◇鳴かず飛ばざる隱れたる平壤の君子あり、現道夫君あり、松本君あり、松永君あり、此の點に於て實業家(?)に常塚宇一君あり、この點に於て實業家の全鮮有數の篤志家は平壤の一大驚異と云つて宜しい賛成の人は手を上げて！

平博視察報告會

【全州】全北道主催平和博覽會視察團一行の報告會を本月二十七日午前九時より道廳樓上に開催二十數名の視察團員は各方面に涉りての感想を述べ午後四時に至り閉會後參會者は後庭に設けたる懇親會の席に臨み進んで興を盡し和氣

海軍記念日講演

【木浦】木浦に於ける卅七日の海軍記念日は鎮海より海軍少佐土井草三氏派遣されて午前は小學校生徒に對し飛行機の話を爲し午後三時よりは同講堂にて一般に對し海軍々備制限の內容に就き約二時間に亙り講演したるが折柄雨天なりしに拘らず聽衆頗る多く盛況を呈したり(木浦)

婦人法話會

仁川東本願寺では卅一日午後一時から婦人法話會を開催し加藤智學師の講話の外餘興として三曲合奏、落語等あり午後八時より精神講話あり(仁川)

慰安凧合戰

十八銀行仁川支店では行員慰安として卅八日桃山上に長崎名物凧揚會を催した山上には紙張りの天幕の下に來賓其他數十名の腕捻りする四邊の風光を賞し乍らビールの酒を引く天幕の外には上着を脫いで若きも小供が自慢に凧を操り掛け引き一同を樂ませ興味に呼ふて最も盛會裡に午後四時散會した(仁川)

盛況を極めた　仁川劍道大會

【仁川】仁川體育協會春季劍道部大會は卅八日午前十時から仁川武德殿に開催された定刻陸續として竹刀を肩に繰り込む劍士は既に數百名の多きに達し名の特に出席せらるゝあり三木將校の挨拶に次で模範試合があり續いて試合に入つたが決勝の結果左の如く極めて盛況裡に午後六時終了した

▲一等長野明▲二等熊本瀧信▲三等森川公夫▲四等成松靜夫▲五等兒玉鶴夫

鳳山普校設立認可

【沙里院】鳳山郡双山面松亭里に普通學校設立の件は二十二日附認可あり

面書記講習會

【江陵】江陵郡に於て今回勸獎課新設に伴ふ事務の刷新及び府指導獎勵の徹底を期する爲め去る二十五日管內各面勸業書記を招集講習會を催し郡守の訓話並に勸業課長各郡技手の講話面書記の五分間演說內地視察談等ありて後一般に關し事務の打合せと隔意なき意見を交換し閉會後郡廳樓上にて懇親會を催した(春川)

火葬場煙突延長

【仁川】仁川桃山に新築された火葬場は曩に試驗燒を行つた結果甚だ不良で到底使用出來ない事になつたので府當局では設計上の誤謬其他に就て充分の調査を遂げつゝあつたが京城のそれに比して何等相違する處がなく唯僅に煙突の高さが五十尺で京城の七十尺に比すると二十尺短く火力吸收の上には此の燃燒不足の結果に外ならぬ事を確認されたので今度は京城同樣其の延長を七十尺にすべく差當り基礎も充分の餘裕を維持してゐた爲に現在のまゝで延長工事が出來得る譯で目下工事進捗中であるから其の完成も近きにあるだらうと(仁川)

仁川漫語

▲宴會などの案內に特に略裝といふ斷り出しがあるにも拘らず服裝が區々にて却々一定しない之れは海に狎ひ習慣で時間の都合上途寄りする場合に儀式張つた服裝では不便なことが多い生存競爭の劇しい現代に於ては殊に輕快な服裝を尙ぶ將來は止むを得ざる外は略裝にしたいものだ

▲相變らず送迎が頻繁で困るとてコボしてゐる人が多い鳥渡內地まで行つて歸る位の事に一々大袈裟な送迎をするどうかすると之れが爲めに半日も暇を潰すことがある送迎を受ける人も迷惑をかけるとは本意でないであるまいソコでなるべくは代表者を出すかさもなければ自宅若しくは旅館までゞ御免を蒙る事にしたい

學生服　事務服　破格廉價提供

◎給降小倉織男子學生服　三圓以上各種　◎綿セル女子改良服　二圓以上各種

▲綾綿　六圓五十錢　▲白綿　三圓八十錢　▲茶綿　三圓七十錢

▲共他可洋服類一切販賣致します　▲引換便にて送附致します送料實費　▲申受けます地方代金　▲持参の御方は特に御相談に應じます

京城仁川宮町二　洋服商　古原兄弟商會

京城本町貳丁目　醫療器械舖　電話一八一九番　振替京城四〇三番

京日案內

株券　金融　自九時至五時　京城明治町一ノ七六　竹下

店員　數名入用　京城本町四丁目(電話本局一一二〇番)　木村三郎

讓ル　上等中等古品綿打機械　希望者ハ左記ニ申込マリタシ　京城府竹添町　朝鮮製綿株式會社

募集　洋服職工數名(內鮮人)　希望者は至急面會あれ　京城黃金町大田ビル　中島商店洋服部

中古　ミシン一寸使つたもの四拾位にて新品同樣の品手頸なら五ケ年保險付の格安品は六拾圓位より　京城鍾路二丁目　シンガーミシン店　電話本局一二三八

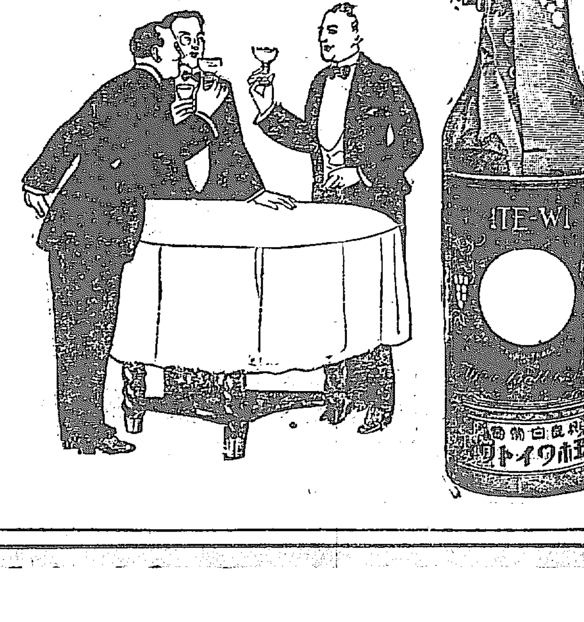
賣地　吉野町二丁目六十九番　地坪三十五坪　問合　町五五　淺川

代診　藥學生　看護婦見習生　若干名採用　佐藤病院

事務員　男女數名採用　希望者は履歷書携帶本人來談あれ　京城大和町　電話本局七二一番　東華生命保險會社

職業　專賣特許品賣捌者(男女)大募集　說明見本無料進呈◎特約店大募集　大阪玉造　豐國總本店

北滿材安價提供　板材六分八分一寸二分板　挽角及原木各地多數持合　哈爾賓水道街四番地　山口洋行支店　▲出張所　大連　長春



どうです　白葡萄酒の味は

混り氣一つ無い純粹の白葡萄から精製せられた白玉ホワイトワインこそは時代の何人にも好まれる眞に滋養强壯の効ある葡萄酒です

近來何れの處へ參りましても白玉の評判が非常に良い事は第一衛生的に滋養味の豐富な點で彼の着色葡萄酒の比較にならぬ點でございます。

白玉ホワイトワイン

朝鮮代理店　刀辻商店　商店

童話 人買船 (三)

吉田楚峰

それから二月ばかりして、お父樣は赤ちやんがだいぶ大きくなつたので、お母樣がお生れになつた九州のお里へ五歳になるまで預ける事になりました。それでお父樣は港から船を出て遠い九州の長い旅におのぼりになりました。

『千鶴や、お父さまはすぐ歸るからおとなしく留守番をしておいで。おみやげは紅い鞠ととらやまんちうと繪草紙にしようね』

お父樣は女中のあやめに千鶴姫のことをよく頼んで赤ちやんと乳母を連れて御出發になつたのです。

その頃此の港の沖には海賊船や人買船が出沒してゐました。美しい女の子やお金のある人は、いつの間にか一寸した隙や油斷から人買船にさらはれて遠い國に連れて行かれて、美しい衣ものは剝とられ、艦褸を着せられて恐いおぢさんのゐる家に女中や下男に賣られるのです。そして一生藏さんざんに追ひつかはれるのです。山の中の遠い泉に大きな桶をになはされて水を一日中汲んだり、山に柴を刈りに七つや八つの子供でも行かなければなりません。人買船にさらはれた子供はみんなこんな可哀相な身になつて二度と自分の家に歸りて來る事は出來ないのです。

町の人々はどんなに恐れたでせう。お父樣やお母樣たちは子供が言ふことをちつとも聞かずに泣きわめくときなど『そら人買船のおぢさんにやつてしまひませう』と云へば子供はきつとぴつたりと泣き止んでしまうのでした。惡戲も止すのでした。

夕ぐれなど、沖にほんの一點かすんで見える島にまつかな陽が落ちてしまうと、まつくろに塗つた木造船が灰色の帆をはらんで、ゆつくりと岸の方へ進んできます。それが人買船でした。

千鶴姫はお父樣がお留守になつてから一層さみしく悲しくなりました。侍女のあやめを對手に繪草紙をくつたり、お手玉をとつたりしましたけれど、兩親に離れた悲しさは消えませんでした。お母樣に逢はうと思へば、鏡を覗けばお話は出來ないでも神々しいお母樣のお姿だけは見る事が出來ます。けれどお父樣はお船で遠い九州へいらしたきり、もう二十日もお逢ひ出來ないのですもの。

『あやめ、お父樣はいつお歸り遊ばして』千鶴姫はもう待ちどうしくてなりませんでした。

『姫さま、もう十日すれば〳〵お土産をたくさんもつてお歸り遊ばしませう』

あやめはいつも、いぢらしさうに千鶴姫をなぐさめるのでした。千鶴姫はその十日目のお晝過ぎお母樣のお墓參りに裏の卯の花を折とつて行きました。

そして冷たい墓石にすりよつて、『お母樣、千鶴はさみしくつてなりません。お父樣は一月たつたのに、まだ九州から、お歸りになりません』

千鶴姫は悲しくなつて、墓石によつて泣きました。忘れることの出來ないお母樣のお顏をどうして聞くことが出來ないんでせう。いつまでもいつまでも泣いてゐた千鶴姫は、とう〳〵小さな足でひとり濱の方へお父樣のお船をお迎へに參りました。そして可愛い千鶴姫を見つけた人買船の男に、つかまつてしまつたのです(つゞく)

婦人講座 戀愛の新傾向と變態性慾に就て (二)

醫學士 高橋毅一郎

◇過渡期の一現象

歐洲の婦人は大戰のうちに戰禍を見、戰爭の悲慘なる結果を目撃し、國家社會及人類の爲めには、如何なる手段も敢て爲すべきにあらず、何所迄も戰爭を避ける努力しなければならぬといふことを、切實に感じた。らしいそれは戰爭時に於ける四圍の情勢から止むを得ず戰爭すべく餘儀なくせられたことであるとしても、自ら一の習慣性と化し、終生して忘れられない極めて深刻なものであらう。斯くの如く歐洲の婦人は殊に戰時に於ける苦痛と困難とから最も痛切に自覺したといふ事である。けれども現代の日本の婦人は、そのすべてが必ずしもなければ自覺しても居ない。むしろ其大多數は前述したところの第一、第二の婦人であることを免れない。そこで次の樣な問題が起きてくる。

◇矛盾せる戀愛

社會のすべての婦人が第三の樣な婦人の如くになれば、社會は必ずそれを承認するより他はないのであるが、婦人同志の間にすら種々の思想が入り亂れて居るといふ現狀であるばかりか、社會のあらゆる方面を通じて、思想の混亂が甚だしいのであるから、當然矛盾衝突が起きてくるのである。

第三の婦人の立場、即ち自覺した婦人の立場は、これを社會を單位として見れば、甚だ怪しからぬ態度と云はねばならぬ。何故ならばその態度の中には多くの叛逆分子が含まれてゐるからである。けれども彼等自身として考へて見るときは、自覺した婦人の取るべき唯一の道であるといふ點に於て同情されるのである。これは社會から見れば甚だ面白くないことであるが、過渡期に於ける一つの現象として見れば徹底これを防止することは不可能のことに屬するので我々が考へなければならないのは、かやうに社會と相容れない戀愛に立ち至ることを、その初めに於て防止するより他に、取るべき方法はないと思ふのである。

◇夫婦不和の原因

近頃續出する戀愛の悲劇は、すでに夫婦關係の成り立つてゐる男女の間に、他に一人が加はつて、そこに所謂戀愛の三角關係が出來從つて悲劇的要素が構成されるのであつて、これが初めから夫婦といふ關係さへなければ、斯程に問題が複雜な關係には置かれなかつたのである。

夫婦間の面白く行かない原因を考へて見ると、その多くは兩者の趣味が一致しないといふことに歸するらしい。戀愛は盲目的であつてどんな場合にどんな人間を對照として起るか解らないが、社會の風潮と相容れない戀愛は、夫婦の何れかに缺陷のある場合でなければさうした悲劇は起らないと見て差支へあるまい。その多くは趣味の傾りに相違する所から互に不和反目するに至るのである。

上流婦人の流行が花柳界かぶれ

『流行から來た時代思潮―それはほんたうに面白いことがありますよ』と前提して本町通りの或る小間物屋さんは商賣上より見た時代錯誤を話して呉れた『私共が日毎に聞いて居るのは上流社會の夫人令孃が益々花柳界の風俗に眞似をして行くことです或はさういふお方は藝妓が上流の眞似をすると彼仰るかも知れませぬが私達は反對だと思はれます又昔珊瑚珠が馬鹿に流行した頃風流宰相の愛妾となつた或る藝妓が數千圓の根掛を求めた時或華族の奧方が夫と同じものが欲しいと云はれたさうですが珊瑚も今ではすつかりお召しになる方がありませぬ夏は殆ど翡翠物ばかりで金具はプラチナです持物としてオペラバツクは全然と云ふ程ではありませぬが漸く廢れて來たやうですが今年の流行色はパラソルでは白の瑠璃か又はボカシたのが全盛で黑地に白の瑠璃をした奧樣向も相當勢力がありますが衣類の方は其途の方に聞いて戴きますが半襟などでも水色や紫の無地物を瑠璃で被せたりして瑠璃萬能になつたのも昔を思ふと妙な傾向だと思ひます』

乞食から學士の妻へ
救はれた喜びから良人を助けて同じ歩みの人々を善導する
大阪同朋園の清水とく子

大阪市外阿部野に同朋園といふのがあるこれは早稻田大學の政治經濟部を卒業した清水精一氏が經營してゐるもので同朋園の目的は乞食達に職を與へて彼等の望み通り人間としての生活をさせたいといふのにある內部は第一期第二期第三期との三つに分ち第一期は池の端の小舍生活でこれは乞食が人間生活に入る第一歩なので現在は三夫婦がゐるこの人々は日々町へ『紙屑屋ぼろ』などをよせ集めに行く事を仕事としてゐる第二期は清水氏夫妻との共同生活で男女子供など總人數二十四名であるこゝの人々は男は掃除の人夫に朝から夕暮まで出かける女は炊事や種々な手仕事をしてゐる子供達は町の小學校へ通學し夜は清水氏を師として復習豫習をする第三期は一夫婦で一戶をかまへて獨立の生活を營し現在其生活をしてゐる夫婦は十餘組ある乞食生活より眞の人間生活へと努力しつゝある此事業は見逃す事の出來ない社會奉仕の一端である清水氏の妻君とく子さんも又乞食上りの女で今年二十三歲肉付のよい顏に七三に分けた束髮姿はどうしても以前乞食をしてゐた人とはおもへない、とく子さんは語る

私は離れ落ちるときが眞の人間が歩んで行く事の出來ぬ境遇に立たせられましたが年頃になつてから自分のしてゐる事が正しい事でないと考へ二三度家出いたしましたそうして二十歲の年或時いつものやうに夕ぐれに仕事(物もらひ)から歸つて參りますと妹が歸つてはいけないと合圖をいたしますこれはきつと警察からつかまへにきたのだらうと引き返しましたがいくら經つても家から人が出て行きませぬので思ひ切つて家に歸りますと一人の男の人(清水氏)が親と親しく話してゐますそして私へ眞人間になりたくはないかといはれるので私はそれはかねてからの希望ですと喜んで仰せに從ひ營老院の裏手に一旗は引き起しましたそれが私の眞人間になつた第一歩なのです』

とく子さんも今は大學出身の清水精一氏の妻女として恥しからぬ教育と訓練とを受けて、同じ道を歩んで來た不幸な人達を救ふ事につとめてゐる(大阪)

小學生の墜落 保城面勝洞大十郎氏の孫武夫(一三)は數日前祖父の經營する溫泉工事場で遊戯中誤つて高さ百六十尺の機械の頂上より墜落し重傷を受けた武夫は保城公立尋常六年の模範生であると(大田)

講演日程變更

滿洲各地の遊說を終て二十九日夕入城の筈であつた基督教婦人矯風會幹事守屋東女史は都合に依り六月一日午後六時四十分南大門驛列車にて入城する事に豫定變更したゝめ滯城中の日程も左の通り變更した

二日午前十時旭町メソジスト教會 正午歡迎茶話會 午後四時貞洞高等女學校 ▲三日午前九時卅分列車にて下仁 ▲四日龍山鐵道學校にて京管局員の爲め講演

姑を虐待する花嫁を
折檻の揚句絞殺した男
親孝行だとて執行猶豫の判決

全北沃溝郡臨陂面瓷石里李學順(二七)は去年新婦の金姓女を貰つたが學順は人の家に傭はるゝ身とて家に歸る事は稀であつた或日の夕方歸宅すると母の李姓女が潸々と泣いてゐるので事情を聽くと新婦が李主の留守に乘じ世間の例と倒さまに姑を虐待し三度の飯さへ碌に與へず今日も飢じさに午後三時頃隣家に住む甲子某の所へ行つて食を乞ふたが飯を食はされた事を訴へ尙折かる事を語すは折角仲好き若夫婦に水を差すやうな結果に陷ることを憂慮し今日迄秘めてゐた事を物語つたので元來孝心深き學順は如何に可愛いとて一人の母には代へられぬと妻に訓戒を加へたが却て夫に食つてかゝるので折檻の揚句有合せの繩を首へ掛けて引張つた處が而惡く妻は絶息して了つたといふ犯行傷害致死罪の公判が全州法院で開廷された立會檢事は懲役七年の求刑をしたが其後判決の結果被告は平素母に孝養厚く老母の身を思ふ餘り凶行を加へて遂に愛妻を死に至らしめたるものであるから懲役二ケ年に處し且三年間其の執行を猶豫すると裁判長大友老判事の慨を極めた宣告があつた(全州)

脂足の方は

これだけの用意で淸々とした氣持に

◇スツカリ淡黄色になつて肌に汗さへ踏えるやうになりました汗かきも困りますが夫よりも脂足の方は一層心地惡い日を過ごす事となります

◇外出の際には眼鏡がするので脱いでも足袋は決がせません併し脂足の人になると一日はいた丈けでもう足袋の內底がニチヤ〳〵として裏底に眞黑く脂の痕が現れ氣持の惡い上にお客などに出つた時に赤面する時があります

◇これを防ぐには滑石二瓦明礬五瓦片栗十瓦をまぜて作つた粉を足袋の內底へふりおきますとかうした惡いや惡い氣持はスツカリ除かれます

日やけの豫防法
較膏を塗るか厚化粧せよ
赤や紫色の美人傘も効果がある

これまで人は日光に直接當つたならば日光の熱で日にやけて色が黑くなると考へて居つたが非常に高いアルプスの樣な寒い所へ登つても色が黑くなる、それで段々研究して見ると日光の中の紫外線といふもののためにやけるといふことがわかつて來た、先づ日光の光線をプリズムで七色に分けると一番はじめが赤で最後が紫である、そして赤が熱を司り紫は

化學的作用 を司る、その外に赤の外に赤外線があり紫の外に紫外線があるその赤外線と紫外線とを區別して簡單に述べると從來は日の熱でやける赤外線の作用で日やけがすると思つて居たがそれは間違で紫外線が最も日やけを起す作用をひで紫外線があるといふことがわかつたその紫外線を人工的に集中して造つた紫外線療法の人工高山太陽燈であるとか水銀石英燈とかいふもので照すと皮膚が黑くなる、しかしこれらの機械は何れも熱をとり去つたものである例へば

水銀石英燈 は水で冷やして出る熱を冷却してこげないやうにして居る、人工高山太陽燈の如きも大きな覆ひをして熱の線を放流さして居る。しかもそれでも日にやける。それで見ても熱線は日やけに關係はないが紫外線といふものは日やけの原因となるといふことがわかるであらう、從つてこれを豫防するには皮膚に來ないやうにしなければならぬ。それには紫外線を吸收する

藥品を皮膚 にぬればよいのである、その藥品はエスクリンとか或はルチゲンとかいふものがあるこれから軟膏とか水藥を造つてつけると日やけを完全に豫防することが出來る、これらの有效なことは水銀石英燈と高山太陽燈とで實驗することが出來る、そしてそれらの藥品をぬつた部分とぬらない部分とに分けて同じく照すとぬつた部分は決してやけないそれで女の方はパラソルを用ひる際赤とか紫とか色のついたものにするとよいのである。又豫防の一方法は白粉を厚くつけることも豫防になるのであらう、殊にこれから夏になると海水浴に行つたり海邊の空氣によつて黑くなるから以上述べた藥品をぬるとよろしいと思ふ

兒童の精神年齡を
平壤高普附屬で研究調査
實際の年齡とは大分違ふ

平壤高普附屬學校では兒童の精神年齡に關する研究調査に係る生徒の精神年齡調査は佛國ビネー、シモン法に發し四月以來熱心調査中なるも中々面倒で未だ全部の終了を見ないが年齡十四才の者が精神年齡では八九才の者もあるなど實際の年齡と精神年齡とは相違を來してゐる。

兒童査定法を舉げると九才の者に付(一)四季の名を言はしむ(二)五箇の重量を重さの順に並べしむ(三)二個物體を比較して其差異を言はしむ例(蝶と蠅等)(四)學校に遲れるだらうと思つたらどうするか、何か大切な事をしようとする前にはどうすればよいか、自分のよく知らない子供について人からどう思ふかと問はれた時にどう答へればよいか、人を判斷するに其人の言葉による方がよいかが又は行に依る方がよいか』を以て精神年齡を判定するのである。

今迄の調査では概して鮮兒は男女の別は明かなるも東稚は不明の者が多い尙同校では最近類推法、査定類推法、語の構成法、語の機械的記憶法によつて生徒の能力を調査してゐる(平壤)

十三四歲の頃から
性教育の本を讀ませよ
花柳病の豫防と性慾の攝生に

早稻田大學教授 安部磯雄氏談

性教育はどういふ方法をとつたが最も良いかといふ事については其筋の專門家を招いて學生に時々學校に其筋の疑問を明かにしてやります次に年齡は子供によつて多少の相違はありますが十三、四、五歲を標準にして一つまり尋常小學を終へる頃から中學女學校の一二年生の間に讀ませるのですそうすると子供は新しくまた珍らしい問題ですから

好奇心 をもつてよく讀むに相違ありませんからいふと或は知らない事を知らせるから子供を早熟にするといつて反對する人があるかも知れませんが性に關する智識がないと生理的變化の起つた場合に勢ひ惡い習慣に陷り易くなるものです何事でも秘密にしておく方が安全と思つてゐる人がありますが性の問題は相當の年齡になれば誰でも知る事ですから生理的變化の生ずる前に其智識を與へておく方が個人的にも國家的にも安全な方法であります

花柳病 の害毒を數へて不正な接觸の恐るべき事を知らしめるのです第二は性慾の攝生を說いて其濫用が身體及頭腦を破壞する大きな原因である事を說明し第三には產兒制限を說明して多產へ母子の健康を害する事實や月經期及適當の期間を經過しない產後の接觸の有害な事を敎へるのでつまり形體の發達に應じた攝生を說くわけですそれでは大體我國の現在の學校及家庭ではどういふ方法をとつたらよいかといふと、

習慣と しては人の前で性の問題を話す事は不作法のやうに考へてゐるのでこのましくない事になつてゐますのみならず親が子供の前でさういふ話をするについては充分其方面の智識を得ておく必要がある爲に一般家庭ではなかく困難ですまた學校の方にはさういふ智識があるにしても子供の前で適當に話し得る人があるかどうか問題です從つてこれは子供の爲に書いた性教育の書物を讀ませるが第一です早晩我國にも子供に理解の出來る樣な

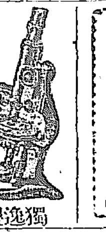
性教育 の參考書がいろいろと出版されるに相違ありませんから其中から文部省が適當と思ふのも性教育の參考書に選定して小學中學女學校は勿論家庭にも備へ付ける樣にするのです

四十女の投身

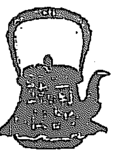
二十八日朝平壤稅關下の大同江岸に四十女の溺死體が漂着した檢視の結果女は大分縣生れ當時平壤府櫻町三六税關倉庫夫甲斐清太郎妻トラ(四五)と判明し屍體は夫清太郎に引渡された同女は三年前より精神病に罹り一時快方に向ひしも本月十五日頃より再發し廿五日夜無斷家出して投身したものらしい(平壤)

電車へ投石 高陽郡龍江面阿峴里四七番地具蓮玉(二〇)は二十六日午後九時頃櫻中無一文で東大門行電車に乘り車掌から下車されたのを根に思ひ進行中の電車を目掛けて石を投げ硝子窓を破損し東大門署に突き出された

高橋博士監製 胃腸藥 ゴルフ 消化劑
各家庭常備藥
食後に! 病後に! 保健に!
定價 卅五錢 七十錢 壹圓 一圓全品
(各藥店に有り)
東京室町 泰昌製藥株式會社


獨逸製
ザイベルト顯微鏡油浸裝置入荷あと數臺すぐ今が買時
京城太平通一丁目二十二番地
大熊醫科器械店
(カタログ進呈)電話本局二七七三番

金儲確實 十圓で商賣が出來る
玩具菓子化粧品ハンケチ美人印 合計五百個入十圓代金引換註文 但し送料は實費を申受升 物は一個もなし
大阪今宮南通二丁目 金野商會 振替大阪六〇八四五番

形ロク進呈
元祖

岩手縣一戶町南部鐵瓶製造
高見商店
振替東京八六六四

◇紳士的新職業◇
男女拾八歲以上
▲學力小學卒業程度自宅で▲居ながら立身が出來る▲無資力同樣で成功できる文明の生んだ新紳士的職業は自動車運轉手である今回會員を內務省令警視廳甲種運轉手の資格を得られる樣迅速成業させる此種東西を通じて尤も好機である本會は男女拾八才以上年齡を不問小學卒業程度の人は申込も可今スグハガキで規則書は見本無代進呈
東京府下代々木町幡ケ谷

東洋自動協會

電機材料製作販賣
京都市木屋町三條下ル
田中電機商會
電話長中四一九二一番 振替大阪五六四五八番

肺病全治者大會の席上に於て

若し肺病全治者の總會が茲に開かれたとしたら、其等の人の殆んど大多數は、口々に私はホシアンチツベルケンに依つて、全治したと發表するに違ひない。ホシアンチツベルケンは、肺病其他の呼吸器病に對し全く合理的の製劑で、全國各地に於ける幾多の實驗例は千百の說明よりも更に雄辯に其効果を物語つて居る。

德島の前田藥店は一靑年の重患をホシアンチツベルケンによりて救ひ現に其靑年は大阪にて元氣に働いて居り、石川縣の城下藥店にては九十余人の同病患者を治癒させたと云ふ事を公會の席上にて發表されて居る世の中に奇蹟と云ふ言葉を使用する場合があるならばホシアンチツベルケンの肺病に對する効果は確に奇蹟とも云ひ得るものである

ホシアンチツベルケン

定價 壹圓五拾錢 參圓 五圓五拾錢

東京京橋 星製藥株式會社

結核專門 古賀病院

株券交付公告
當會社株券來ル五月廿九日ヨリ當社ニ於テ第壹回拂込領收證ト引換ニ御交付可致候間該領收證ニ御記名調印(當社ヘ屆出ノ印鑑)ノ上御提出相成度此段公告候也 追テ郵便ニテ返送ノ場合ハ郵券拾參錢添付ノコト
大正十一年五月二十七日
安東縣大和橋通
安東取引信託株式會社

嗜好を―善良に…有益に…

嗜好は人格の片鱗なり。
那破翁のチヨコレート、徂徠の豆、自ら箇中の消息あり。
今や能率的活躍の時代!
速かに熱量即ち營養素の攝取に開眼せよ。

森永ミルクキヤラメル
森永ミルクチヨコレート

森永製菓株式會社

30—11

美術展覽會近づく（六月一日から開催の朝鮮美術展覽會場前の噴水塔）

皇后陛下 士官學校へ成らせらる
兩殿下職員に拜謁を賜ひ 親しく教練其他を御巡覽

【東京電報】皇后陛下には三十日午前九時十分御出門陸軍士官學校に行啓に就き同校にては最初の事とて目下種々の準備中である當日皇后陛下には御着校の上御在學中の淳宮、久邇宮邦久王の兩殿下に御對面の後職員一同に拜謁を賜ひ鈴木校長より兩殿下の御近狀、同校現況且つ沿革を奏上し夫れより平素と變りなく授業狀況並に食堂、浴室、事務室等の一部を御巡覽ありて十一時半皇族舍に入御御晝餐を召させられ再び午後一時三十分體操及び各教練、戰術、銃術、柔術、馬術其の他を御覽あり午後還啓の筈である

羅馬に暴動起る
軍隊出動し暴徒二百名を逮捕し秩序維持に努む

【羅馬發電】ファシスト黨及び共產黨は容赦なく市街戰を爲し殊に共產黨は建築物を利用し防禦を築かんと試み軍隊出動して二名の死者四十名の負傷者を出だし暴徒二百餘名を逮捕した政府は極力秩序を維持せんとしたが一般的同盟罷業を宣言され聖靈降臨祭に就き羅馬訪問中の信徒一千名は大影響を蒙つて居る

御眞影を奉遷せんと 巡査大火傷を負ふ
北海道雨龍郡の小學校の失火

【札幌發電】北海道雨龍郡一チャシ小學校の分敎場から廿七日午前十時失火折柄の烈風で全燒佐々木巡査は猛火に飛入り御眞影を奉遷せし爲め全身に大火傷を負ひ生命危篤である

說諭位では追付かぬ 遠慮なく停水處分をする
各自相戒めて節水せねば 斷水時間は延長する

二十七日夜來遂に制限斷水の已むなきに至つた京城水道は同日最低水位二尺に下つたものが二十八日朝の最高は十尺二寸に上り最低は二尺三寸に止まり二十九日朝は十尺に上つて斷水の使用水量は四十五萬立方尺前後で數日前に比べて三萬乃至五萬立方尺を節水し得た勘定になつて居る府水道課では日々全員總出で水栓の監視に努め濫水を取締つて居る說諭位では効目がなく遺憾ながら犯則と認めた十餘名に對し停水處分をした此等は今回までは公表を遠慮するが次回からは發表する府内共用栓は四百以上に上つてゐて十人や二十人ではなかなか手が廻らず中には盜用販賣を業とする者があり此れ等は水道課員の顏を見覺えて居り其上近々に見張りを付け隙を見て汲み取るので容易に現行を押へる事が出來ない又陰道の鍵も斷々發見した是れ等は容捨なく相當處分する積である昨今の樣に暑氣が急に加はると斷水時間を延長する事になるだらうし此際一層各自相戒めて節水に努めて貰ひたいと當局者は語つてゐる

炭坑勞働者 九州組合
全日本坑夫總聯盟に加入す

【八幡發電】二十八日八幡市に於ける二十餘萬の炭坑勞働者九州組合を組織し全日本坑夫總聯盟に加入せしめんとする演說會を開催し午後十時盛況裡に散會した

理に敢行したが辯士麻生氏は自動車にての歸途暴徒に襲はれ自動車は破壞し麻生氏は二三ヶ所毆られたが警官駈けつけたので危險を免れ小倉に避難した

自動車墜落す
醉拂ひの運轉手

二十九日午前二時四十五分京第一一二號自動車が淸凉里府内第一淸凉里を進行中後方より驀進して來た京第一八六號自動車の運轉手は泥醉しながら操縱してワザと一二號自動車を橫切つたが過つて堤下に墜落して乘客一名は重輕傷を負ふた所轄東大門署では目下取調べ中である

日本畫 再審査
嚴選に過ぎた

二十八日審査した結果は二十九日午前中發表の豫定であつたが日本畫の嚴撰の度を過ごしたとかにて他部との比較とれず二十九日朝より再審査が開始された爲め、發表が遲れたと傳へられてゐるが、從來日本畫は洋畫に比較して作品の點數に乏しい事は關係者一同の認め居ることゝて河合玉堂氏の審査は相當の苦勞有るものと噂されてゐる。

電車脫線
乘客大迷惑

二十八日夜十時四十分漢江通り電話交換局前で新龍山行電車第百號が脫線し前方救助柱を二本折り破壞し街路に一時間を要したが乘客には異狀なく原因は運轉手の過失であると

社友會洋畫展

第二回鮮滿洋畫展覽會は社友俱樂部の一室を占め四十餘點の出品物が陳列されてゐる。何れも小品では有るが番外の前田八島兩氏の作を始め織部松枝北浦氏等の作中には纏まつた物が見出される。

西大門署の活動で 白々敎の内幕曝露す
妄說を流布して蒙昧の徒を集む

近時京畿江原咸南三道で秘密結社白々敎徒が忠淸南道論山郡の鷄龍山に新皇帝が出現する云々の流說を盛に流布するので其筋では極力内偵中であつたが去る廿五日敎徒の一人である京畿道楊州郡□□面上元里一〇九番地當時同郡□川郡□東面芳川里金鐵方鐵工職□□□(□)が京城へ赴いた形跡がある旨の通牒に接した西大門署は俄に大活動を開始し嚴探中の處同日西田□□□□の爲め難なく逮捕され取調べの結果意外にも白々敎の内幕を曝露するに至つた元來白々敎は東學の流を汲み來りて本年三月三日を期して敎主二十餘年間の修練に依る神將神兵を用ゐ日本を退け忠南鷄龍山に新都を創設する際戰爭病疫する者無數であるが我が白々敎信者は敎主の神力を以て安全に避難せしめ無事息災なるのみならず新都の功臣として重要の地位に就くことが出來ると荒唐無稽の妄說を流布し敎徒を勸誘して種々な名稱の下に金品を捲き上げてゐたものである敎主と稱するは全正□と云ひ江原道金化郡五串山に巢窟を構へ江原咸南黃海京畿各道の奧地に於て出沒し前記の方法を以て事理を解せざる無智蒙昧の愚民を騙著して金品を絞り上げ居たが官憲の眼が漸く光り出し危險の切迫したるを察して家族を伴へたが遂に大正八年十一月死亡した爲つて其遺族け引續き世の寶に充てゝ居つたが又々危險に瀕したので一時餘炎を醒すべく本年四月京城に潛入し西大門内に潛伏し數徒の離散を防ぐ爲相互に氣脈を通じて居たのを發見し取押へに向つた處逃子の金龍敎は風を喰らつて早くも姿を晦ましたが與巷の外府内蛤洞一六番地朝鮮醸造業高鳳琳(四七)致淸谷山郡雲中面洞浦里一五九番地農業李興基(三)と敎徒の使用したる衣服調度多數を初め尙西大門外にて亡敎主余正淑の妻である尹玉女(三)金中甲(十七)崔氏(三)其他信者數名が潛伏せるを發見し西大門署に於て目下取調べ中である

雪峰富豪の 拷問事件
被害三名は懲役

百數十萬圓の財產を有する全北鎭安の分限者朴鎭沃(三)が本年一月に雇人の朴馬川(三)朴鎭晟(三)と共に同地西川里朴宗賢の長男爲周(一七)が朴家で七十五圓入の財布を盜んだと云ふ嫌疑の下に拷問の揚句梁中に縛さまに梁に吊るして水を掛て折檻したので爲周は苦し紛れに盜んだと云ひ其金は父の宗賢に預けたと稱したる爲め今度は宗賢を引捕り來り父子に暴行を加へ殊に爲周には二十八ヶ所の負傷させ且つ二日間監禁して飯も與へなかつたと云ふ職權すべき傷害被告事件の公判は被告側に京城の松本、木本兩辯護士及び全州木尾辯護士附添ひ全州法院支廳で前後三回に亘つて開廷公判の結果は主人の朴鎭沃及び雇人朴馬川外一名に對して懲役六ヶ月の求刑をしたが判決の結果大友裁判長より被告鎭沃を懲役一年に處し馬川外一名を六ヶ月に處する旨宣告あり保釋中の主從は保釋を取消された被告は此判決に服せず大邱覆審法院に控訴した（全州）

何故俄かに暑いか
十數年來の現象

この二三日めつきり暑くなつて此處彼處に俄に氷店が殖えた道行く人も最う大抵セルを脫ぎ捨て單衣を着て居る京城測候所について聞くと二十八日午後六時の著電を綜合すると高氣壓は本邦中部から北海道にあり低氣壓は琉球方面と蒙古にあつて然かもそれが非常に突出して居るので斯んなに暑いのである二十八日の最高溫度は攝氏三十二度を示したが當節に斯る高溫を示したことは十數年來未だ曾てない現象であるけふ(二十九日)の最高はまだ判らぬが正午既に二十八度二を示した兎に角是からは日一日と暑くなつて行くのである因に攝氏三十二度といふと華氏では丁度九十度である

（繪絹に出ない鮮展挿話【3】）

帳場は畫伯を尻目に 『さあ私と一緒に歸らう』
鷲に掴まれた小雀の如うに 女はワナ〳〵と慄へた

それから二日ばかり、南山の麓を取り込んだ南山町の或る家へツイぞ此のあたりで見馴れぬ女が姿を現したそれは云ふまでもなくエム畫伯に同情した彼女だつたのである大體の構圖は既に出來上つて居るので畫伯は製作に取りかゝつてから二日の間に人物の形だけは略完成した後は双の眼に所謂睛を點ずればよいのである、人物畫に取つて目ほど大切なものはない點の打ち方一つで其の人物は生きもすれば死にもするのである、畫伯はその目丈けを殘してさてどうして描いたものかと心配したから——その何んとなく樂みなやうな氣持で一夜を明した、翌日はまだほの暗い中に飛び起きて點の打ち方など種々工夫しいく待つて居るとやがて彼女がやつて來たので早速製作に取りかゝらうとすると出し拔けに『御免』と云ふ聲がした、畫伯が起たうとする間もなく荒々しく障子を開けて這入つて來た男がある、二人(畫伯と彼女)が驚いては意外にも女の家の帳場であつた『家の妓共が大變お世話樣になつて居るさうで女將も非常に喜んで居りますへゝ……』帳場は斯んな皮肉を云ひながら呆氣にとられて居る畫伯を尻目にかけて女の手を握つた『さア私と一緒に歸らう何を愚圖々々して居るんだ』——

可哀相に女は恰度鷲に掴まれた小雀のやうにワナ〳〵と慄へて居る畫伯はけふ一日で大切な作品が完成しやうといふ矢先今女を連れて行かれては之までの苦心が水の泡になつて了ふので殆ど泣かんばかりにして帳場に頼んだ、が血も涙もない帳場はそんな事は耳にも容れず女を引立てゝドン〳〵歸つて行つた『あゝもう俺の希望は失はれた』畫伯は一旦は失望のドン底に蹴落されたやうに思つて男泣きに泣いたがやがて氣を取直し『女が僕に話したら……』といふ一縷の望みを抱いて再び女の家へ飛んで行つた、けれども金があつてのお客樣、金がないと見て取つた帳場は唾もひつかけぬのが廓のならひ、殊にエム畫伯はその上にもう一つ女を誘拐する惡魔の如く見られて居るのだから折角女の家へ訪ねて行きながら玄關さへ斷られ、此の間はチヤホヤした、仲居までが『お氣の毒ですけれど』と橫を向くのであつた。

飼犬の 脫稅者を取締
近く野犬狩

京城府内の飼犬は大正十年中の統計から見ると千四百五十九頭であるが一頭數十圓以上數百圓と云ふ優秀な獵犬や愛犬で脫稅して居る者が大分あることは多少取調べも付いて居るし府當局では警察側と交涉して近々野犬狩を行ふさうである

酒代を強請す

府内長沙町一五番地浦田極五郎方大工職高津重藏(三)治業町牛島熊市(三)の兩名は十五日夜極五郎と共に飲酒し喧嘩を始めたが仲裁者が這入つて其場は仲直りをしたが翌日又もや飲酒し極五郎が早く歸たのに業をやし重藏は同人を工場に引張り出して毆打したので其場に居合た内數名の職工が吃驚して極五郎と共に友人の家に避難して歸宅せなかつた數日後兩名が歸宅すると熊市兩名は手斧等を振翳して兩名を脅迫し酒代を強請せんとするのを巡査に發見され本署に引致され取調の上身柄は二十九日檢事局へ送られた

娼妓に裁縫生花の稽古
公休日も設ける

時代の進運に伴つて公娼の撤廢を叫ぶ樣になつたことは社會の一世論で慨然なる彼等を指導訓育し解雇後に一般婦人と同一視し得らるべく修養せしむるの要あるは何れも之を認むる處であつて慶尙北道大邱警察署では客年中大邱府八重垣町遊廓樓主と諮り娼妓に對し毎月裁縫、生花、謠曲等の練習を爲さしむる外隨時精神講話を聽かしむる事とし爾來相當の成績を納めつゝあつたが更に相當の公休日を設け彼等に休養を與ふる件に關聯する適切の施設と認め所轄署長をして各樓主と協調せしめた處が樓主側に於ても其の意を諒し第一回を去る二十二日實施したが當日大邱署に於ては遊廓事務所に各樓主及び娼妓の全部(内地人百名鮮人五十名)を集合せしめ其の趣旨並に將來に於ける心得等を說示したるに娼妓等の滿足は固よりの事で樓主側に於ても早晚實現すべき事實であることゝて何等不平を訴ふる者もなく一般公衆も亦好感を以て當局の措置を賞讚して居る狀況である

保管金を橫領す

本町署に檢擧された府内旭町一の一九九番地食糧品市場事務員服部俊吉(三)は大正八年十一月頃から食糧品市場に勘定係として現金の出納事務に從事して居つたが九年十二月頃より保管金を橫領せんと企み今日迄八千二百五十圓を數回に亘つて橫領着服し新町龍山の遊廓で豪遊して居たが本町署刑事に不審と看破され取調べ中であつた處二十九日業務橫領罪として身柄は一件書類と共に檢事局送りとなつた

滿鐵澤田三壘を襲ふ（リーグ優勝戰）

小說『宿命』の話
沖野氏がする

目下來城中の沖野岩三郎氏は有志の請を容れ三十日午後八時から米倉町敎會に於て氏が大阪朝日の懸賞に當選した處女作『宿命』の中に現れた信仰について講話する筈特殊の小集會ではあるが希望者は誰でも聽講することゝ

薩摩安藝二艦は 實彈射擊の標的に
第一艦隊大島附近で基本演習

【橫須賀電話】薩摩、安藝の二艦は愈來る七月上旬第一艦隊の主力艦の實彈射擊の目標となることに決定し橫須賀在泊の長門、陸奧、伊勢三艦は六月三日佐世保に又陸奧、伊勢は中野中將の第一艦隊金剛、榛名、比叡、霧島、武中將の第二艦隊木曾、多摩、大谷少將の第一潛水隊、大井、球磨の第二十九、第二十二、第二十六及び驅逐隊の第十四、第十六の驅逐隊を合して大島附近に出動し諸般の基本演習を爲し十五日一旦佐世保に引返した上陣容を整へ鎭海より大連を經て上海に回航し再び鎭海に引返し大連に於て目標射擊演習を爲す筈である

肺病助膜炎ニテ苦ミノ方ニ かぎり家傳秘藥ヲ無料分讓ス 前田太宰府町 永光四次郎

水雷發射して 模擬艦を擊沈

鎭海防備隊にては海軍記念日の二十七日午前八時三十分より同隊内に於て水兵さんや馬山の各小學校生徒の競技運動會を行ひ角力等ありしが次いで水雷艇の射擊を試みて見事擊沈せしめたる狀態も見るが如くで其壯快總なる日本海々戰の當時を想ばしめた（鎭海）

詐欺賭博檢擧

當時住所不定無職李東雨(三)安允基(三)李順化(三)三名は共謀して詐欺賭博に依つて一儲けせんと企み去る二十日頃府内仁寺洞一七一番地吳利燮(三)が邸宅附近を徘徊するのを勸々數言要を交へて賭博を勸め所持金五十餘圓を詐取したが身柄は二十九日朝檢事局に送られた

薄倖な孤兒
長野前遞信局長の遺兒に香典募集

前遞信局務局長野口淺吉氏は赴任の途中京都にて病死したが其の未亡人鐵子は十二歲を頭に四人の子女を擁して鄉里富山にて養育してゐたが二月以來病氣に罹り遂に本月四日死亡した爲め殘された四人の孤兒こそ憐むべき者と遞信局務局在鮮の關係者から香典を募集して居るが鮮滿の人は應分の醵出を集めらんことを希望して居る申込は總務局上野、遞信局下氏宛に來月十日頃までとの事である

投身と裝ふて驅落したか

二十七日午前二時漢江人道橋上に衣類其他遺留品を殘して投身らしき男女兩名は調査の結果女は府内孝榮町の三七金氏二女今順(三)で男は錦花洞の金崇(三)と判明したが金は妻子ある身で昨年頃から今順と情を通じ居つたので或は投身した如く裝ひ驅け落ちしたものらしく死體らしきものも發見されない

和光會成績

法院の判檢事で組織されたコタツク會は和光會と命名してこれから毎月第四日曜日に例會を開いて斯道の研究に努力すると頗る鼻息が荒い因に廿七日の第一回詰碁の成績は

▲一等 嵐々川 豫審判事 ▲二等 鶴 水野判事 ▲三等 北小門 花村判事 ▲同 綠川

自動車衝突す

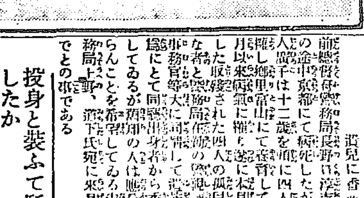
二十九日午前十時分頃勸農洞一四一番地方漢郎(三)が黃金町停留所前を通行中前方より龍山元町二ノ五九番地京城自動車商會運轉手岸部貞夫(三)車掌金七星(三)が二〇二號に同乘して七星が運轉して居たが衝突し打撲傷を負はせた

人蔘湯

▲裁判所と地方法院の判事や法院の判檢事が中には無能な成績を示したが中には無邪氣な判決を受けた作品もあつた▲二十三日白水で催された白上の話▲近頃役人も命の組合化して來たが花柳界丈けは依然として一向に似合ず官僚式だ▲新聞記者の一瞥は恐ろしい威力のあるものであるが一瞥を喰ふと妹、藝者は皆身が縮むと見ゆる▲これは一つ改造の必要がある▲側に侍つた芳本の多恵子『阿呆らしいそんな事がオマツカイナー』

チヨンガー組捷

二十八日午前十時より朱二洞高商グラウンドに於て東拓支店のアボデ組とチヨンガー組と野球試合を擧行したアボデ組は猶田大淵の兩選手を缺いたので苦戰に努めたが惜しくも九對四にてチ組に破れた



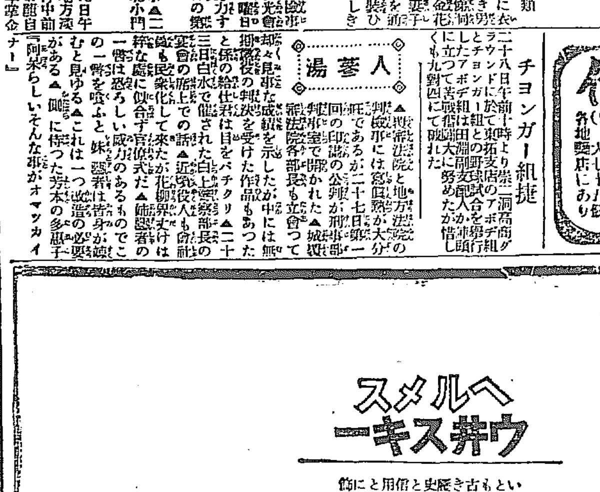
運動界

滿鐵快捷す
十四對零で

二十八日午後二時より龍山鐵道グラウンドに於て體協主催リーグ戰の優勝試合鐵道對スタンダード戰あり滿鐵十四對零にて決勝せり 時間にルーズな事のない體育協會は當日の如きも午後一時よりの定刻を公表し開始は約一時を延期した如きは體育協會の猛省を促す點が高い

職業野球團

六月下旬に入城する日本運動協會所屬の日本最初の職業野球團が體育協會の招きに依り六月下旬入城する事は既報の如くであるが、運動協會の河野阿逝志氏は大連行の途中目下入城中にて二十九日午後四時より各新聞社の運動記者を京城食堂に招いて職業野球團に就いての諒解を得た。



208

全三篇特價豫約募集

佛教文學叢書

第一篇 地獄から極樂へ
一 無限と人
二 阿闍世と瑠璃王
三 地獄から極樂へ
深遠なる佛教々理一般を人格的に描出す 業の哲學を二王の生活に託して近代劇化す 因緣果の法則を日蓮の旅行記に托かり描きて

第二篇 佛國土の建設者
一 佛國土の建設者
二 女人の成佛する迄
三 殉教者
聖武帝の政教一致思想の評價を中心として說く 聖典の婦人問題の研究を評傳的に扱ひたるもの 深く崇き殉教者の血潮に熱い淚を注ぐ巡禮記

第三篇 白道をふむ人
一 白道をふむ人
二 讃歌選集
三 生物語抄
四 聖典寓意譚集
善財童子や常啼菩薩の物語に求道者の跡を讃仰したる 佛陀や聖賢を讃仰せる 經典中の譬喩を選集す ジャータカより優秀なるものを抄出し現代語に譯す 法華の如きもの聖典寓意の典籍中より拾集す

著者 大谷大學教授 赤沼智善 大谷大學教授 山邊習學（外五名）
裝幀 四六判上製 箱入 各冊四百頁以上
特價 甲種 七圓五拾錢（三回拂） 乙種 五圓五拾錢（三回拂）（外に送料一冊拾六錢）
申込 五月廿日締切 六月中旬第一卷發行
締切後は特價に申込と共に切手を送附のこと

傳統の拘束から脫し世潮の混濁を破つて生れたる本書は幾多の題材と淸新の氣魄を示して餘りあることを信ず敢て世の識者に薦む

豫約申込所 名古屋市中區南武平町三 振替名古屋九〇九番 佛教協會出版部

小金井芦洲講演

第三十七席

佐々木逍太郎も此の頃は少々加減が宜い處から庭前へ立出でまして今草花などを見て居りますと　番『申上げます』　逍『何ぢや』　番『年若の武士兩名が参りましてお目通りをいたしたいと申し、名前樣なる物を持参いたしました』　逍『ハ、夫は何であるか』と見ると書面でございまして、暫らく熟読を致さぬが、樋口十三郎此度お役目の儀に就て少々御願へ串で罷り越した、速かに御面會を願ふと云ふ事が書いてあります。逍太郎是を見ると　逍『其の兩名を案内いたせ』　番『何者でございますか』　逍『イヤ私の爲めには武藝の師、樋口十郎左衛門先生の御長男十三郎と云ふ御仁であるから疎忽のないやうにいたせ』　取次の者は再び夫へ参りまして　番『どうぞ此方へお通り下さるやうに』　樋口は腹中に先づ安心すればと思ひまして夫へ

聞いたく立出でました逍太郎、筆をといたし　逍『是は樋口の若、御存なる姿をいたし、どうぞお答なきやう』　十三『イヤ御存をいたさん、佐々木氏に山途中にて始めて承はり伊達の代官を勤めてお在なさるを夜承知いたした、就ては十三郎殿拙者も罷越し、少々願ひ事のあり又何はなければならん事もござる』　逍『ハア御書面の中に役向きの儀に就てとあるは何等の事』　十三『其儀の御支配内七面山の麓へ龍王寺村の農興兵衛と申する者の一件』　逍『オ、其の興兵衛と申する者は親蔵に入り二十五俵の米を盗み出し、其の節取逃し取押、吟味の末速かに白状を致したに就て、死刑申附ける手筈』　十三『夫が大なる間違ひでござる、興兵衛と申する者は中々米穀を盗んで夫を商ひ、自分の益を見るやうなどと云ふ者ではござらん、實は是は斯々云ふ譯でござる』と思ひ掛けなき樋口十三郎の一言に、佐々木逍太郎是を聞き　逍『イヤ夫は樋口氏容易ならぬ事、病中九郎右衛門へ蔵車の事務を任せ置いたる處、左樣な間違の取扱らひをいたすとい

ふは不届き至極の奴、早速是より伊村九郎右衛門を招き厳と取調べたる上、尚龍王寺村の名主五左衛門の悪事を吟味いたさんければならん』　十三『イヤ夫は御尤もではござるが、其の吟味は後に致して興兵衛と申す者明朝にも死刑に行はれる其時には母娘の者の驚き不憫に心得るから早速興兵衛の死刑をお留下さるやう』　逍『委細心得たり』とありまして下役へ申附け、早速に興兵衛の死刑を止め伊村九郎右衛門並に名主五左衛門を呼出して、段々逍太郎が取調べますと、固より興兵衛の娘に懸想を致し、名主五左衛門が自分の思ひ通りに行かぬ處から自身で米倉の合鍵を拵へ、己が二十五俵の白米を盗んで其の罪を興兵衛に被せ、死刑に行つて後に娘を手に入れやうと云ふ考へで致した事が、逍太郎の活眼に見破られ、遂に兩人共に眼鏡いたす事になりました、身内に苦しんで居たる

百姓の興兵衛萬死に一生を得て大きに喜び、其の後に至つて名主五左衛門は死刑になり家は缺所の上五左衛門所持の金銀は申すに及ばず、田地山林に至るまで興兵衛に下されましたが、是を貰つて快よしとするやうな人ではございません、是を村内一同の者に分配をした譲に其の志しの正しき處から龍王寺村の名主を興兵衛が吩かりました那は正に勝たずとは此の事で、五左衛門と伊村九郎右衛門は一旦の心得違ひより命を捨てて悪名を残せしは是非ない事でございます。扨樋口十三郎は茲に七八日滞在をして後、萬端の模様を見て先づ安心を致し、愈々出立をする事になりました其の時に逍太郎に於ても十三郎の親心を誠に感心いたし自ら途中まで送り出でまする位、仍て十三郎は是後を連れて信州諏訪へ参りました時に前回申上げたる通りで三名の者は信濃路を後にして出立はしたが、扨何處に新井大蔵が居るか、雲を掴むやうな尋ねものでございます。

郡面吏員研究會

（慶州）郡にては十八面を五區に分ち研究會を組織し毎月一回各面吏員の代表者執務事項の疑義を研究し之に郡より係員出席指導しつゝあり研究會の成績は豫想外に良好の由（慶州）

天潮丸出帆

大連汽船天潮丸は二十六日朝出帆大連に向ひたるが積出の貨物は大豆、豆粕等にて十一萬一千二百餘枚、百材四十二個なりしと（安東縣）

物理療法に就て　お困りの方へ答ふ

本社代理部で施術して居る物理療法に就て、此樣な病氣は癒るかとか何うかとの御紹介が多数あるが、何んな疾病でも完全に治るかと云ふと一寸御返事に困るので、讀者諸君に一々御返事も出來かねますから左に大體の適應症を記して御返事に代へます尤も何で治るか等の事は詳しく御問合せあれば懇切にお答へ致します

▲X線療法…ろいれき・痛頭・わきが、痛れ、肉腫、關節炎、骨膜炎、助膜炎、腹膜炎、頭面な皮膚病、神經痛、水虫、▲KS式デアテルミー、アラヂザチオン其他の療法神經痛リウマチ、脚氣、腦神經衰弱、生殖器、神經衰弱、腎臓病、膀胱病、子宮及附屬器諸病、其他慢性内臓諸病、發育増進、▲冷灼及ヒアルビウム療法…いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去等頭病の毛生頭固な皮膚病等

入院…京城日報社代理部業務部

將棋新手合（五）

於東京日本橋區蛎殻町美宮

平手　▲七段　花田長太郎（東京）
　　　△七段　溝呂木光治（東京）
（岡は前號指了迄の局面）
▲持駒　花田氏　歩

▲五五歩△五三金▲六七金△六三金上ル）▲七九角△三五歩▲五七角△三六歩▲四五桂△同桂▲同銀△同銀▲同飛△七四桂▲八五銀（ヘ）△五六歩△三九角△四四歩▲三五飛△七六銀（以下次號）

（ヘ）八五銀打ち大に面白し

五月三十一日

（舊曆五月五日）▲水曜日▲己亥▲一白▲暗劔北方▲先負▲壁宿▲破

▼一白▲外面はよく見えても實際は不印の日慎を守りさへずれば安全
▼二黒▲不手得につけこまれ易く大事は徒勞に歸する日普請旅行見合せ
▼三碧▲小事には可ならざれど大事は徒外鬪もなく解決する待人來る
▼四緑▲外に活動するよりは内にありて諸事計劃を立つるに利女子の獨立に妙
▼五黄▲品澤山商内海の日何事にも手揮が第一他人の世話事は一切禁物
▼六白▲運氣は概ね平穩なるも出費多かるべく旅行見合せ盗難失物用心
▼七赤▲當選を意味する目出度き日持越せし難問題を片付くるにも亦妙
▼八白▲何かと喰ひ違ひ多く他人の事よりも自分の身を大切にすべき日
▼九紫▲細心の注意を拂はざれば存外の損失を招く無慈悲にして更に凶

關釜連絡船

三十日	釜山發午前　朝、京城丸	午後　夕、新羅丸
廿九日	朝、對馬丸	夕、景福丸
卅一日	朝、壹岐丸	夕、新羅丸

八、六時　三〇〇〇分

演藝案内

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
黄金町　電話八七三　大正館
當る五月廿五日より特殊大映畫公開　◎實寫　印度旅行セイロンの巨象　◎喜劇　不機嫌千萬　長尺
松竹歌舞伎劇　大岡越前守裁れの政談　悪僧法師　德川天一坊　全八卷（吉宗公、天一坊の行列…）
アラザ・スカ…クリフォード主演　悲劇『十字路に立ちて』全五卷
新派大悲劇　栗島すみ子主演　『闇の路』全五卷

株式會社國活直營　電話三一一番　京龍館
當る五月廿五日より特別大興行　◎滑稽　棚から牡丹餅　◎活劇　奇人？怪人？　第四篇危険　◎大活劇　彦左と忍術奴　全五卷　◎新派　海の人　◎強力マチステ

黄金町　電話二六三七番　黄金館
當る廿五日より三大特選映畫公開　◎實寫ユ社週報　◎社界劇　靴　全五卷　◎連續大活劇　燃ゆる圓盤　四卷　◎大活劇　復讐の騎手　全五卷

本町二丁目　電話七八五　於壽館
來る五月二十九日（月）午後六時開場　竹本千代太夫、竹本歡迎淨瑠璃大會　入場無料

本町五丁目　浪花座
大阪親友派選手　藤川粂春　藤川友丸　藤川友重　一座

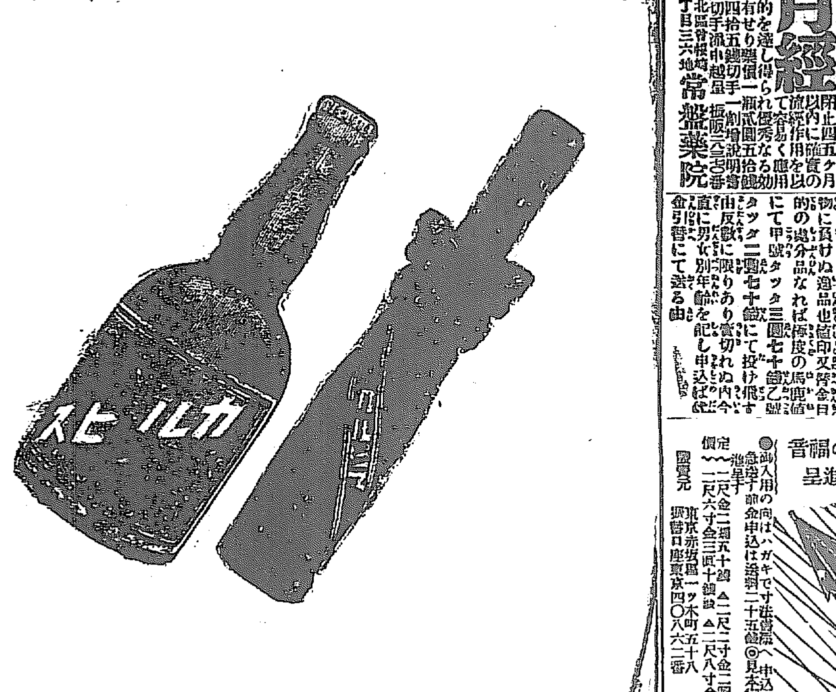
五月廿七日より　浪花座
奈良丸を聞き京の浪花節

永樂町一丁目　電三〇一四番　中央館
◎實寫　◎滑稽　三人並んで　◎悲劇　佐野鹿十郎　全五卷　◎連續活劇　アトラス　中編四卷　◎新派悲劇　…かたみ　全五卷

明治町　電話二六〇　浪花館
當る二十八日より再度の御目見得　大阪政岡演藝團來ル

本町一丁目　電話五九七番　喜樂館
當る廿六日より特別大興行　日活　獨彌榮の譽　五卷　◎日活大活劇　海底の國寶　第二回　荒木又右衛門　後篇六卷

本町　電話五七八　京城劇場
文藝協會一行　第五回目替　壹番目　床屋の子供　四番目　嵯峨野の雪



カルピス

肉汁の如く優勢な滋養と有機酸性の清涼な美味と　これが乳汁の如く清麗な喫液中にあつて心身の慰安と精力の増進と筋骨の發育に著しき感作を齎す美味滋養両全の飲料である　湯にも水にも任意に七倍し得るよう原液ばかりで瓶詰にしたのも在來の飲料が指摘される欠陥に鑑みた譯で多趣な用方と共にこれ亦我國飲料の一異彩である

見本瓶進呈
郵券十錢御送付の方へ一合入の見本瓶を進呈す
ヒシ印ミルク・赤玉ポートワイン
發賣元
合資會社　祭原商店

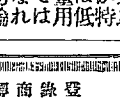
流經新藥 レスゾリン
月經
閉止四五ケ月以内に確實に作用を及ぼし流經の目的を達し得られ容易なる効力を有せり　一瓶貳圓五拾錢　送料四拾五錢　切手代用一割増
大阪北區曾根崎上二丁目三六　常盤藥院

鴨綠江名産　白魚饅焼
今般大日本水産會社御巡覽の御光榮を受けたる京城の地方御上品として特約販賣致しました
福井萬歲堂本店

新機　高貴織
十圓もした
タッター圓七十錢
同屋圓谷商店にて賣出中の新柄高貴織は柄風極めて新奇抜にて一見十七八圓の品…
東京市日本橋區本石町一丁目

◎兒童用　防水マント◎
御家庭へ急告兒童の福音
見本御入用は無代進呈
本品は高尚優美完全にして天下無比特に堅牢で色變りせざるが價格は低廉で小學兒童用は勿論雨具として理想の品なれば通學に必携の旅行等に欠くべからざる實品なり
定價　一二尺…
發賣元　東京赤坂區一ツ木町五十八　橘田屋高等洋服店

登錄商標



玉利農學博士御指導
安住除蟲粉
害蟲驅除効力卓越
代理店　京城本町　森久木店　仁川京町　玉栢木店
大阪　本舗　株式會社　安住大藥房

朝に一口！
夕に一杯！
斯くて吾今
人にも勸む

カルシウムを含むさらくとした粉末純乳
ラクトーゲン
御湯さへあれば何時何處でも即座に新らしいお乳となり貯藏極至安全でございます

發賣元　乾卵食料品株式會社
大阪市東區道修町二丁目
東京日本橋區本石町三丁目

東拓關係會社整理說

朝鮮に於ける東拓系中東拓社の關係出資せるもの大正八年より急增せしが其內財界の不況に遭遇せるもの少からず中にも最も缺損多きは東洋畜産、朝鮮皮革、朝鮮窯業、東省實業の三者にして各社とも東拓は其多數株を引受け拂込をなせるのみならず多額の社債を引受け居るの狀態なるが前記三社の缺損は東畜が牛乳、牛皮の思惑をなせしと朝鮮皮革は器具材料の思惑をなせしと東省實業會社は牛皮豆粕の買占めをなせし結果に依るものにして缺損に對する金利は嵩み現狀を以て放任すれば如何に事業の利益を計ればとて金利を償ふて餘りなき狀況にある結果東拓は茲に大英斷を以て先づ東畜の整理を斷行し同社引受株の拂込額五十萬圓中二十五萬圓を切り捨て減資せしことは既報の如くなるが更に東省實業、朝鮮皮革の二社に對しても同一整理を斷行すべく目下協議中なりと傳へらる

操短實行不可能
各會社不成績=配當率減少か

紡績採算から見るとアユカン四十八九圓所で本國に比して邦で一二圓安であるが廿手原糸で五十一圓と見て一梱三百五十斤を要するが故に棉代百七十五圓五十錢工費六十圓合計二百卅八圓五十錢となり二十手現物平均二百四十五圓乃至七圓に比して七圓乃至七圓の不引合となる、而も以上の採算は一流紡績に於てなし得る處のもので二流以下

新設又は小會社に於ては綿絲は現價に於て引合ふが太中絲は殆ど引合はない、其處で昨年十二月十五日漸く全部の解除を見た操短も又再開しようではないかとゝ旺盛である爲相場は著しく品薄の議論さへ一部紡績に於て唱へられてゐるが大紡績は遂り狼的態度で小紡績が餡れたら之を買收合併依存しやうと待ち設けて居るから目下一部に於て唱へられて居る操短實行の聲は物にはなるまいと云はれて居るとは然らば各紡績の今期配當は如何と云ふに一流紡は前期同樣維持となるべく之れ等は本期に於て多少の利益減を來すも

好況時代に於て

巨額の積立金をなせる爲配當の上には何等の支障をも來たさない、即ち富士紡の二割五分、鐘淵の七割、大日本東洋の三割、富士瓦斯二割五分、日清二割八分、合同二割五分は動かざる處なるべく岸和田は前期普通三割特別三割五分合計六割五分であつたが今期は利益比較的少かりし模樣で五分減の六割に減ぜらるべしと豫測されてゐる、福島紡も前期六割を配當したが今期は多少の減配を見るべしと云はれてゐるが一流所で多少にても減配說を唱へられるのは此の二社位

今期は可成打擊

を蒙りたるもの多々ある關係上平均配當率は勢ひ減少を免れずと觀測せられてゐる、此の豫測は綿價及原棉價格の異常なる變動あるか內需輸出の異常に促進せらるゝが如き場合は外れるのは無論であるが斯の如き異變的事情發生せざる限り今期は大體に於て減配說を唱へられるのは此の二社位のものである

雜記帳

▲京城資金の需要手形に入つたので殖銀の各支店に於てはこの方面に相當の貸出を行つてゐるらしい▲朝鮮の穀物出廻は漸次當局の指導に依つて年々增加を示しつゝあるが今の處一段落を告げ近時の分は著しく減少せるに反し中流以下の取引は相當壓迫を訴へ居るもの…

朝鮮清酒 容器改良の必要 〔二〕

總督府技師 淸水武紀氏談

朝鮮酒の價値が今日の如く內鮮人間に認らるゝに至つた迄にはどの新事業にも伴ふ種々雜多な困難や失敗の歷史が有つた。苦心數年の後稍理想的と思ふものが出來て內地釀造家協會主催の釀造品評會などに出品したが始めの內は何時でも番外品あつかひであつたが遂に前々回の品評會から

內地製と同等の扱ひを受けるに至り而も品質の優良と云ふ點で賞狀を與へられる迄になつた。品質の點から云へば短時日の間に此處迄來れば先づ可なりの成績と云へるが容器の點が猶然なつて居ない。一寸素人が考へて見ると中身さへよければ容器などはどうでもよいではないかと思はれるかも知れないが容器の良否は中味の良否と同じ位其酒の價値に重大なる關係を有するのである、例を擧げて見ると朝鮮の酒は總じて品質に於て內地の酒に比較してむしろ勝れて居るが消費者の手に入る迄には容器の點で遙かに劣等なものとなつて居る、之は皆容器の善惡に依るのである。

皆容器の善惡

福島酒四斗五升入の容器は一本十五圓で出來るが福島の容器は廿五圓もする。それが總督府後半年なり一年なり經て製出す時には一樽四十圓ばかりの差が出て來る即ち福島酒約七十圓、朝鮮酒は百十圓から百十五圓位で相當に多數に登る見込である。然るに朝鮮酒の清酒は約半數は一本十圓位の粗品で他は內地製品に用ひでも成績さへ滿足ならば秋田杉の品質も大いに增加するし一方朝鮮清酒の品質も大いに改良さるゝに至らふ古物であるが之では如何に中味ばかり良くても內地品と肩を並べる事は出來ない之は是非共改良しなければならぬと私は思ふ總督府でも多少は此方針で進む事だらうと思ふ。

秋田杉が代用

最上の容器は吉野杉であるが近來需要增加の爲め供給不足勝である從つて最近之を代用する爲め一部では秋田杉を使用する傾向がある。現に北羽林業會社の社長島氏は此杉の宣傳に來城中である。同氏は總督府では曾て同所に紹介し同所では試驗的に仕入樽二本を仕立てたが試驗の結果が良ければ福島地方で需要さるゝ秋田杉も相當に多數に登る見込である。(終)

前週手形交換

京城組合銀行交換所に於ける五月廿二日より同二十七日に至る手形交換高は枚數二萬四千三百八十七枚金額一千百三十萬七千九百五十七圓に上り差額百八十萬四千二百四十九圓なるが之を前週に比すれば枚數に於て七百七十四枚を減じたるも金額に於ては反つて六十五萬五千餘圓の增加を示し居れり

手形交換種類

京城手形交換所に於ける前週交換手形の種類別枚數及び金額は左の如くにして一月以來の累計は五十二萬四千六百九枚二億五千七百三十三萬六千七百四十六圓なりと

種類	枚數	金額
小切手	二六、四〇一	六、八二三、九八三圓
約束手形	二、八〇一	四四一、四一二
送金爲替手形	一、一四五	二六一、六九三
支拂命令	一、一三四	二六〇、〇七三
引出切符	一、八七二	二、八三九、五〇七
郵便爲替證書	四、五二四	一、二八〇、〇二一
雜	一五〇	一、九九〇、一〇四
合計	二三、三八七	一一、三〇七、九五七

取引停止續出

京城實業者の談に依れば市中財界は大體に於て小商人方面の整理は既に一段落を告げ近時不渡手形も此方面の分は著しく減少せるに反し中流以下の如く不渡手形の多くは寧ろ中流商人の部類に多く而して尚茲に注目すべきは最近不渡手形は比較的減少したるも銀行業者間に於て所謂首切りと稱する取引停止者の激增したる事なりと

●●●●●● コール急騰す

コールは二十七日翌日物大阪一錢六厘と前日に比し二厘方引歩合は鰻らざるも漸次引緊り傾向を示せり主因は月末拂及び配當金の移動增と生絲資金需要等にあるものゝ如し

內地金利 (廿七日)

	東京	大阪
無條件	一七、〇〇	二〇、〇〇
翌日物	一六、五〇	二〇、〇〇
月越	……	二四、〇〇
六十日物	……	二六、〇〇
普通引歩合	二七、〇〇	二五、〇〇

朝鮮銀行券 (廿七日)

發行高	九五、七六四、二九八
貨幣準備	三六、一七二、四九六
限外發行	九、五九一、八〇一

日銀帳尻 (廿六日)

發行高	一、〇九四、四七三
正貨準備	一、〇九四、七三
保證準備高	
貸出高	一一九、三三五

株式 (廿九日)

現株市場出來値

銘柄	前場 寄	前場 引	後場 寄	後場 引
京取 今週物	七四・六〇	七四・一〇	七四・四〇	七四・六〇
京取 來週物	七四・五〇	七四・一〇	七四・四〇	七四・二〇
仁取	一四〇・〇〇		一四〇・〇〇	
同新	六三・〇〇		六三・〇〇	
鮮銀	七六・六〇		七七・〇〇	
同新	二六・四〇		二六・五〇	
殖銀	五〇・五〇		五〇・五〇	
同新	一三・八〇		一三・八〇	
商銀	四六・八〇		四六・八〇	
同新	三三・五〇		三三・五〇	
漢銀	四〇・五〇		四〇・五〇	
同新	九・四〇		九・四〇	
韓銀	一四・六〇		一四・六〇	
東拓	三三・六〇		三三・六〇	
同新	三三・五〇		三三・五〇	
朝紡	一九・一〇		一九・一〇	
滿毛	八・〇〇		八・〇〇	
京電	二七・〇〇		二七・〇〇	
同新	四五・〇〇		四五・〇〇	
電興	四・〇〇		四・〇〇	
朝郵	三三・五〇		三三・五〇	
中鐵	三三・〇〇		三三・〇〇	
滿鐵	一〇八・〇〇		一〇八・〇〇	
同新	三三・〇〇		三三・〇〇	
東電	三三・一〇		三三・一〇	
同新	三三・〇〇		三三・〇〇	
京信	六二・五〇		六二・五〇	
同新	一三・二〇	一三・五〇	一三・五〇	一三・二〇
安取		二八・五〇	二八・二〇	

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
短期取引銘柄				
大新	一〇一・〇〇		一〇一・〇〇	
上取	四〇・〇〇		四〇・〇〇	
新東	一〇一・〇〇		一〇一・〇〇	

出來高

甲部	四千百三十枚
乙部計	五十二萬八千八百五十枚
乙部計	三百三十枚
短期計	十七萬八千三百五枚
累計	三千三百六十枚 / 八十七萬四千二百七十枚

短期日步

京取	一〇
仁取	七〇
同新	三五
大新	七〇
滿毛	逆・一〇
朝紡	二五

東京現株

銘柄	廿九日前場	廿七日後場
鮮銀	九五、〇〇	九六、〇〇
同新	二六、四〇	二六、九〇
東拓	二五、七〇	二五、六〇
同新	二五、三〇	二五、三〇

前場穩健步調

一昨日曜前日の後場不勢乍ら稍底強模樣に引殊に過日來激しき變化後の事とて今朝の相場は大阪のボンヤリを移して迎へられたが大巾の飛ない所相場は稍下押しを見せたが財界の事情からも大阪の移りからも相場は頗る穩健なる步調の樣に觀測された京取は今週六十錢安く來週六十錢安仁取今週同事來週出來ず同新今週一圓五十錢高同新今週十錢安京信今週安來週出來ず短期五十錢安奉信今週六十錢高來週四十錢高安取五十錢高其他諸株稍底堅模樣に大引せり

京取下押す

京取は一昨日曜後場軟弱乍ら見高に打止めた機先今朝大阪のボンヤリを移して活氣乏しく賣買共に自重模樣にて今週七十四圓六十錢と十錢高に寄り五十錢と落し二の廻り更に十錢より四圓ドタと低落三の廻り四圓ドタより三圓七十錢と落し六十錢あり七十錢と引九十錢安來週七十四圓五十錢と三十錢安に寄り二の廻り十錢と落し三の廻り更に四圓ドタと二十錢と返して六十錢安に引けた相場の足取から見て今朝多少の下押しはしたが堅實味ある模樣に見られた

安取小弱し

安取は一昨日曜前日後場稍引返し模樣に引けたが安東地場の穀物懸念と大阪のボンヤリに氣勢軟弱今週出來ず來週二十八圓五十錢と前値と同事に寄り一本短期二十八圓三十錢と二十錢安に寄り跡十錢刻みに八圓ドタ七圓九十錢と返し八圓ドタ一二十錢と押し八圓ドタと五十錢安不勢に引

滿毛昂騰

滿毛株は久しく保合つて居り格別問題ともされなかつたが今朝某方面の買物に一氣八圓ドタと一圓五十錢高に寄り跡續かざりしが昂騰の理由は不明

奉信昂騰

奉信前場小強き機先多少の買物ありて十四圓ドタと四十錢高に寄り三四十錢と進み六十錢と引一圓高來週十四圓七十錢と七十錢高に寄り八九十錢と上げ五圓二十錢と上鮫れに引一圓二十錢高

奉信買ノ追證

京取市場にては後場奉信株の暴騰に依り同株賣方より三十日前場立會迄に追證金を納入せしむることゝせり

滿毛賣方追證

京取市場にては前場滿毛株の昂騰に依り同株賣方に對し後場立會迄に追證を納入せしめた

大新安取配當落

大新株安取株は二十九日後場より配當落となり

京取市場受渡高

京取市場今二十九日の受渡高は株數七千八百四十三枚金額三十二萬七千五百二十四圓五十三錢にして前週に比し枚數に於て一千二百八枚金額に於て八千三百三圓十錢の增加を見たるが其の受渡株左の如し

銘柄	株數	金額
京取	二、七一〇	二〇二、一六〇圓
京信	一、七九〇	二二、八〇〇
同新	五〇	一、九二〇
奉取	二〇〇	三、四五〇
鮮銀	一〇〇	四、五五〇
同新	一〇〇	二、六〇〇
殖銀	一〇〇	一、〇〇〇
同新	一〇〇	三、二〇〇
實銀	一〇〇	三、八〇〇
漢銀	二〇〇	二、七五〇
群士	八〇〇	五七、〇〇〇
朝紡	九〇〇	五六、〇〇〇
京電	五〇〇	二〇、〇〇〇
東拓		一三、五〇〇
同新	五〇	二、二〇〇
滿毛	三五〇	一〇、五〇〇
安取	三三〇	三三、二二四
計	七、八四三	三二七、五二四

前場步み

京取今週(一の廻り)七四、七〇 (二の廻り)七四、〇〇 (三の廻り)七四、〇〇 …

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 野中喜馬藏 電話長九一二番三〇九番

仁川米豆取引所仲買人 那須仲買店 電話長三三、七六三 電略(ナ)

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 布井仲買店 電話五三番 二六四番

仁川米豆取引所仲買人 力辻川仲買店 電話六九、三五九、三四 受信略號(ニンセンカチラ)

大阪株式

銘柄	廿九日前場寄付	廿七日後場大引
大株	一〇一、五〇	一〇一、八〇
同新	二二九、六〇	二二九、五〇
堂島	二三九、〇〇	二三八、〇〇
同新	四九、四〇	四八、〇〇
鐘紡	二一三、〇〇	二一三、〇〇
同新	一〇二、〇〇	一〇二、〇〇
東紡	二二五、〇〇	二二五、〇〇

大阪延取引

銘柄	廿九日前場寄付	大引
大株	一二八、八〇	一二八、一〇
同新	一〇〇、六〇	一〇〇、八〇
郵船	三九、八〇	三九、五〇
同新	四八、二〇	
商船	一一、三〇	
同新	三〇、一〇	
鐘紡	二八、九〇	
東紡	二四、九〇	

安東株式

銘柄	寄付	大引
安取先當 (廿九日前場)	二八、五〇	二八、七〇
安取先當 (廿七日後場)	二八、六〇	二八、七〇

受渡しの爲め後場休會

米況 (廿九日)

仁川期米 前場氣乘薄

休日前阪地の強狀にも拘らず㊀買進みと共れに伴ふ提燈筋の買捲りに氣勢を高めて阪地安も利目薄く立會へは常用受渡さりしも中二十九圓九十錢三十一圓三十錢と打止め今朝更に寄付き先三十一圓三十錢と四丁高に寄付きたり

▲第一節 大阪二節三十四圓九十四錢と鰻らざる移りに買方の見送となりて常中出來ず先三十錢より三十錢と頭重く持合いて引

▲大三節 大阪三節九十九錢の手堅き移り當二十九圓三十錢より九十錢と締り中出來ず先二十七錢より五十六錢を持合いに引

▲第四節 當中出來ず先二十六錢の一四節

▲第五節 當中出來ず大阪八節三十二錢の小高移りに先三十錢と焦付きに引

▲第六節 當㊂の賣買いに二十九錢と閑散に引

双方新甫待ち

阪地に於ける浮動資金も部分的なから處分さるべき物は處分され持越す可き物は順金を入れて期間の猶豫を得て其れぐ整理も一巡を終へた模樣で限先處分米の末しも幾分緩和せられ一方財界見直しの氣構へ等で弗々大衆筋の人氣に向き始めた樣である常市場としてもマバラ賣買ひの狂騰が支けに今一吹き吹かんかの氣勢が含まれて居るが古米整理後の阪地としては一時賣物がスレるが潤り難ないが大阪が無い米でなく又飽迄持久の意氣も強いといふ米でもないから高値に掃けば直ちに之等の賣彈を浴せらるゝ恐れがあるから尙此邊上下何れにも大動きは出來ならしい自然賣方としても自重を重ねて無理に掃はらず買方も又た多少の阪地安を入れたりとて無謀の追撃を避けて居るから現在玉を仕込まれた客筋は其逃げ場を狙つて居るなど新規への買殆どなく何れも新甫待ちといふ姿である

後場新甫待ち

常甫出來ず先三十一圓二

▲第一節 常中出來ず先三十一圓〇九錢より〇八錢と押し二十錢引中三十四圓丁度の寄止め十九錢寄付

▲第二節 先二十一錢より一錢と押し二十錢

▲第三節 先二十二錢より一錢と押し二十五錢

▲第四節 先二十五錢より九錢あり四錢引

▲第五節 先二十四錢より五錢あり

米界休日前買方主力の㊀が再び戰の烈に買捲つたが阪地の鈍狀を受けて打止め今日二十六錢と手を閑餘の地場二流筋の買氣を唆り阪地の強狀に引けた…

▲前場公定値(廿九日)

節	當限	中限	先限
一節	三一、二九	三一、三〇	三一、三〇
二節	三一、二四	三一、二四	三一、二九
三節	三一、三〇	三一、〇八	三一、二九
四節	三一、二六	三一、二〇	三一、二九
五節	三一、二七	三一、二〇	
六節	三一、三〇		

限組高 當限 / 中限 / 先限	三一、九三 / 二九、九〇 / 三一、二二
取組高	六四七四一〇〇石
出來高	五萬四千二百石

差引殘高

仲買	買方	仲買	賣方
㊀	一〇〇〇	㊀	一八〇〇
㊁	四〇〇〇	㊁	八〇〇〇
㊂	三〇〇〇	㊂	六二〇〇〇
カ	二五〇〇〇		
川	八〇〇〇		
㊉	一〇〇〇		
㊃	二〇〇〇		
㊄	三〇〇〇		
㊅	七〇〇〇	㊅	二〇〇〇
㊆	五〇〇〇	㊆	一〇〇〇〇
㊇	一〇〇〇	㊇	三〇〇〇
丸	二五〇〇〇	九	一三〇〇〇
大	七〇〇〇		

丸ウの再出動

暴騰氣分の大阪が其後五圓幣に頑強に拠り合して居るが常市場は茲に對抗し然かも新甫が生れる先限の恐怖に乗替へを急ぎたる其マバラ納會間際に臨む斯くも買りに一致し來れる地場二流筋が總強氣でマバラの總賣に對抗し然かも新甫が生れる先限の恐怖の際に臨む中斯くも迫りに一致し來れる打つて伸び惱むで居るが常市場は茲に暴騰氣分の大阪が其後五圓幣に頭を…

四限格付發表

四限の受渡米二萬二千四百石に對する格付け及び枡廻し等は左の如く發表された

古米の部 九百九十九俵廻し一俵に付き平均九合の減り格付けは壹石五十錢下げ▲丸セ三百十四俵出枡平均二合格付三十四錢下け▲角チ八百六十三俵出枡一俵平均四合格付け五十五錢下げ▲丸ケ二百十二俵出枡一俵に付き平均九合出格付け平均十錢上げ▲丸キ二百三十八俵出枡切れ

新米の部 一萬八千四百六十四俵にして枡廻しは一俵に付き平均八合の出格付けは壹圓三十錢下け▲角チ三百六十九百三十三俵枡廻しは一俵平均七合の出格付二十四錢下け▲角チ三千七百六十八俵出枡廻しは一俵平均七合出格付け平均二十錢下げ▲丸チ二千二百九十一俵出枡廻しは一俵平均五合苑の出格付けは壹圓二十一錢平均四千一千二百二十九俵出格付九十三の下げに廻し一千二百二十九俵枡廻しは平均壹升八合苑の出格付け九十三錢下げ其外丸へ四百三十俵が不合格となり尙其外に改俵料として壹俵に付き壹升の五合纏ろきは一錢五厘苑返し方より支出する事となつた

京城穀物

正米現物 定期氣配に一面各地正米軟弱模樣を呈し平壤は今朝乘りの三十四圓四十錢處の唱へに對し角チ印は十錢の買唸に對し六十錢迄折合ひ來りつゝありとかにて氣配は二十錢安の三等合格三十圓七十錢

延 延米は…

つゝある小口筋は期末の期米高に気を挫かれ掲句とて最角と方面外国角氣乗り薄に推移しつゝありて大手筋は双方現在の狸に見迭りの注意の形勢は引合ひ全く途絶し…

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 吝仲買店 長電話一〇五番九二六番

步み

	六月末限	七月中限
中限三〇八六	九一	九四	九五
廿七日午後	七五	七六	七七

仁川正米

定期の手堅き移りに精米筋の買氣を細ほし今朝は丸キ三十一圓十錢見當に取引行はれ居れるも産地出廻り薄の爲め賣物勘なし

仁川米豆取引所仲買人 大仲買店 店主 稚 電話 一三一番 一二一番 一八〇番

釜山正米

內地期米一高一低に常市場買手見送りの爲め二十錢安の慶南北地良三十一圓八十錢同神力三十一圓九十五錢處にて三千叺の商內ありたり

群山正米

延 六月中限三十一圓二十二錢六月末限三十一圓五十錢七月中限三十一圓八十三錢より七十六錢(廿九日)

大豆 は賣物薄の爲保合を呈し十五圓五十錢處を唱へ居れり(二十九日)

大邱正米

五月末限三十一圓四十五錢より四十錢六月中限三十圓五十三錢同末限三十圓六十八錢七月中限三十圓八十五錢より八十錢現物三十圓五十錢(廿九日)

東京期米

六月末限三十一圓五十五錢七月中限三十一圓九十錢より八十二錢(二十九日)

大阪期米

節	廿九日前場	廿九日後場
寄付	三五、九九	三五、六一
二節	三五、七六	三五、六九
三節	三五、六九	三五、六一
四節	三四、七四	三五、六〇
五節	三四、七一	
六節	三四、六九	

節	廿九日前場	廿九日後場
常寄	三二、九九	三二、八七
止め	三二、九〇	三二、七一
中寄	三三、九六	三三、〇〇
止め	三四、〇三	三四、〇〇
先寄	三四、九四	三四、七八
二節	三四、九九	三四、七八
三節	三四、九三	三四、七七
四節	三四、九三	三四、七七
五節	三四、九六	三四、七九
六節	五、〇〇〇	三四、九五
七節	五、〇〇二	
八節	四、九六	

兵庫期米

	廿九日前場	廿八日後場
寄付	三四、五七	三四、四七
止め	三四、三〇	……

下關期米

	廿九日前場	廿九日後場
常限	寄止	寄付
中限	三二、〇〇	三一、六〇
先限	三三、〇〇	……

各地期米

廿七日後場止め 東京……… 大阪三四、六九 兵庫三四、六一 下關三四、〇六 桑名三二、四四 名古屋三三、〇六 熊本三一、九五 金澤三一、八五

大阪三品

	廿九日前場寄付	前場大引
五月限	四四、一〇	……
六月限	四一、一〇	……
七月限	三九、七〇	……
八月限	三八、四〇	……
九月限	三七、八〇	……
十月限	三七、五〇	……

	廿九日後場
五月限	四三、…
六月限	四〇、三〇
七月限	三八、八〇
八月限	三七、五〇
九月限	三六、五〇
十月限	三六、五〇

仁川正米 滿洲火災近況

…大部分賣渡契約書手續を完了す三井物産より滿洲火災…

晴一時曇

二十九日朝低氣壓は琉球群島にありて北東に進行しつゝあり而して

二十八日最高 二三、八 九、六 二十九日正午 二八、八 二八

◎果して吾人の豫言は適中せり 來れ同好の士
京取京信株投資會第一回會員募集

發起以來本會が第一回の募集を推して必然來るべき株式投資の研究と趨し財界の現狀、株式界前途の觀察等を詳報せる前日即ち五月十九日迄に京取株の前途を確信して買い入れを勸誘したる、京取株の買入は六拾四圓拾七錢の平均にて既に百三十九圓に騰貴し一部の好况を呈し之れ本會が第一回募集なりし株は今や七十五圓なり吾人の豫言は茲に的中せり…本會は京取京信株を主とする同好の士を募集せんとす、推ふに京信會社は京取市場の一解決せる所以の株は實に嚮きに將來に於ける大なる利益の源泉なりと信じ… 本會は第一回會員の募集をなし一層の發展を期す、有志の士は奮て應募あらんことを望む

申込條件

株種	買入値	却値	買入株數	据置期間
京取舊株	七十圓以下	九十五圓以上	一拾株	
京信新株	廿五圓以上	卅五圓以上	一武拾株	五ケ月以內

一、申込單位 一口以上トシ一口ニ對シ金二百圓前納セラルルコト
二、取扱方法 申込金二百圓ヲ以テ前表買株ノ一株ヲ買入レ不足金ハ本會ニテ金融ス
三、利益金 ハ其十分ノ八ヲ加盟者ニ配當シ殘餘ヲ本會ノ手數料ニ充當ス 若シ豫想値段出現セサルトキハ申込金ニ對シ銀行預金日步ヲ附シテ元金ヲ返還ス
四、締切期限 六月十日限リトス 尙詳細ハ郵券二錢封入本會ヘ照會アリタシ

大正十一年五月 京城府黃金町二ノ一九九 池田仲買店內
京取京信株投資會
幹事 池田準一太 同會計監督 高橋久吉
同 今井修一 相談役 梶原末太郎
同 川崎良太郎 同 秋吉富太郎

見よ!! 世界的大革命 曹達工業界の最大權威

農商務省工業試驗所分析成績	
炭酸曹達	九八・四二%
重炭酸曹達	〇・八五%
鹽化曹達	〇・五〇%
礬土	〇・〇三%
酸化第二鐵	〇・〇三%
水分	〇・〇四%

品質均等、生産豐富、價格低廉三大特色に於て夙に他品を凌駕す
輸入元 大陽曹達株式會社
全鮮一手販賣 藤澤友吉商店 京城支店 京城西小門町 電話本一〇九五 振替京城五五八九

マガヂ曹達灰

特製 黒絽紋付お羽織地 (見本呈上仕候)
特價品 縞絽男羽織地 一反 六圓五十錢ヨリ八圓五十錢マデ
仙臺市大町五丁目 藤崎呉服店 振替(仙臺)三〇八番

自今龍山方面ヲモ配達仕候
東洋牧場 中野勇吉 電話本局九三六番

墓地改葬廣告
當院管理墓地今般鐵道省用地ニ收用相成候ニ付東京府下大井町所在當院所有墓地ヘ移轉候然ル處墓所有者ノ不明ナルモノ有之候ニ付御心當リノ方ハ來ル六月廿五日迄ニ申出相成度若シ右期日迄ニ御申出無之ニ於テハ當院ニテ適宜取計ヒ可申候條此段廣告候也
東京市下谷區谷中町 養玉院

● 商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行ノ債權金總額金百萬圓ハ利率年八分ノ社債券發行ニ依リ其方法ハ大正拾年九月參拾日ヨリ及期限大正拾參年五月三拾日迄ニ分割償還スルモノトス 右登記ス 大正拾壹年五月貳拾日 京城地方法院鐵原支廳

朝鮮總督府巡査募集
左記日割ニ依リ採用試驗ヲ行フ志願者ハ履歷書寫眞携帶午前八時マデニ出頭セラルベシ
每月 第三日曜日
○初任月收約 七十四圓以上
京城警察官講習所

株式特殊取扱開始
一、定期信託 京取、仁新、大新ノ三株式ヲ下サレバ本社ニ御預ケ下サレ御預リ株ニ對シ信託取扱ヲ開始シテ皆樣ノ御便宜ヲ計ルコトニ致シマス
二、融通預リ 京取、仁新、大新株御所有ノ方ハ其ノ株券ヲ本社ニ御預ケ下サレバ本社ハ責任ヲ以テ之ヲ保管シ一定ノ預リ料ヲ頂キマス
三、株貸付 此ノ方法ハ京取、仁新、大新株ヲ低利デ御貸シ致シマス
四、見貸付 此ノ方法ハ御貸シ致シマス株式ノ時價ニ本社規定ノ超過金ヲ頂キマス
五、週間受渡取扱 此ノ方法ハ京取、仁新、大新株ノ普通貸附デアリマシテ本社ノ規定ニ依リ最大限ノ御融通ヲ致シマス
受渡期間中ノ取引ハ京取市場ノ取扱ト同樣デアリマス
資本金壹千萬圓
朝鮮勸業信託株式會社
京城府黃金町二丁目 電話本局二四九〇番三四六〇番

夜明前 【45】

室津鯨太郎
守田かずを畫

愛し得ぬ悲しみ (五)

婢に酔が白く廻つて來た上に、夜も更けて來たし、箱根行きは望みもないらしくなつて來ると、他からお座敷のかゝつて來たのもあつて、一人減り二人減りして、半玉も藝者も何時の間にか人數が尠くなつて來た。天太郎も其時女中の耳打ちを可い機會として言つた。

『御前様、勝手ですけれど……』

と斷りを言つて座を滑り出て行つた。

『艶に何を聞いて來たのだ』

『艶に何を聞いたのか言ふ所はないぢやありませんか、貴方は馬鹿な艶遊びなどを爲さらないで、奥様を大切になさいましといふんですよ』

『そんな事餘計なお世話だ』

寛彌の酔は頬へを帶びて居た。そして自分の前にあつた冷へた盃をぐつと嚥つて、更に黙つてお艶に酌をさせた。

『いゝえ、餘計な事ではありません』

お艶がはら〱と心配して居る事なんぞも眼に入らなくなつて來た。

『だから言つてるんぢやありませんか、そんな藝者なんぞに盡す親切があれば、何うぞ奥様を大切になすつて下さいと、藝者なんてものはどんなに貴方が眞劍に親切をお盡し下すつても、藝者の方ではそれをそんなに有難いとは思ひません、またそれを眞劍に受て居ちや、藝者は立ち行きません、藝者はお客に心から惚れてゐちや商賣になりませんもの、えゝさうですよ、私だつて眞劍に貴方に惚れる譯には參りませんよ、何處まで行つたつて藝者といふ者はさういふ者なんですから、それよりも貴方は立派な貞女の奥様がおありださうぢやございませんか、其の奥様を親切にいたわつて上げて下さい

手打生蕎麥 うなぎ蒲焼 本町二丁目 藪本店 電話九三番 御手軽料理

貴方が私の酒を飲むのを心配して下さるから、私も貴女の事を心配してあげるんですよ』

と艶香はまた二三杯呷つた。

『艶ちやん、何うしたのさお前さんは、そんな馬鹿な事いふのはお止したらお止しよ』

松助は幾分聲を荒らげて言つて見たが、もう餘程酔の廻つて居る彼女らの耳へは、入りさうにもなかつた。

座が斯う殺風景になつて來ると隣室も立つて階下へと下りて行つた、と見て取つた妾子も下りて行つて終つた。

『己がお前の事を心配するのは、心からお前の體の爲めを思つて言つてやるのだ、けれどもお前のさういふのは、決してそんな眞面目な考へからぢやない、一種の皮肉なんだ、でなければ誰かに何か言はれて、擽動されて來て、譯もなく己に恥をかゝさせやうといふのだ』

寛彌の語氣は次第に荒くなつて來た、と同時に艶香の酔も次第に激しくなつて來て、寛彌の言葉が荒くなつて來た事も、傍に居る姐さん株の

トランク カバン 向井商店 京城本町三 電話二四六四番

後生ですから』

『艶香、そりやお前本氣でいふのか』

と寛彌は全く蒼白な顔をして詰め寄るやうにした。

『艶ちやん、困つたねお前さん、いゝえ、御前、何うぞ御機嫌なすつて下さい、今日は艶ちやんは何うかしてゐるんですから、全くお酒の所爲なんですから、艶ちやんお前さん、少し彼方へ行つて寝たら何う、今日はお前さんは何うかしてゐるんだから』

とお瀧は艶香の手を取つて、室の外へと連れて行かうとしたが、艶香はもう其處にぐつたり體に體を崩して動かうとはしなかつた、其處へ此家の様子を聞いたらしく、女將のお船も急ぎ足に上つて來て、室の中へ入ると、さも驚いたらしく言つた。

『艶ちやん、何うしたのさ、そんなに醉拂つて、困つちまうね、御前様何うぞお氣になさらないで下さいまし、こんな人ぢやないんですけれど、今日は餘程何うかしてゐますんですよ、まあ何うしたのさ』

とお瀧の方を向いて、年を取つた藝者の落度であるといふ風に、少し怒つた様子を女將はして見せた。

天下一品 ウグヒスヌカ 京城本町四 代理店 安心堂

京日文苑 (投稿歡迎)

募集規定

短歌 題『木』 尾上柴舟選 締切五月三十日

俳句 題『青田』 本社編輯局選 締切六月九日

川柳 題『蝿』 井上劍花坊選 締切六月十日

賞金 天一圓五十錢、地一圓 人位五十錢(各選共)

注意 一題五首(又は五句)を限る、用紙は葉書に限る、京城日報社京日文壇宛のこと

俳句 本社編輯局選

題『行春』

○ 熊本市 富夫

帆柱に凪からまつて春の行く

○ 龍山 加藤

行春にひねもす風の埃かな

○ 同 春汀

行春や花去りし後に汀の淡き

○ 京城 南堂

行春の膝を離れし仔猫かな

○ 德川 黑鶴

行春や長街の靴ぼこり

○ 京城 春曙

酒くさき艶は春の名殘かな

○ 西湖畔 葵川

行春や井に捨てし萎れ枝

○ 京城 流東

行春や引札くばる呉服店

○ 大田 千畝

便箋の餘白にも春の名殘かな

○ 釜山 千峰

行春の水溜めて田やところ〱

宛もなく飛び居る蝶や暮の春

行春や氣ぬけて殘る德利酒

○ 同 白幽

行春を長鳴り止みし電話かな

行春の浪に浮くもの鷗かな

行春の干場に咲けり鉢の花

行春の夜を領し居る花瓦燈

○ 京城 はん子

行春や舞扇など出して見る

行春の妹許に謡など贈りけり

行春や選手ゐならぶ窓の山

こだまして知る谷道や春の行く

川柳 井上劍花坊選

天 淸道 不知坊

父さんが居らぬと怖い〱なり

評、繼子いぢめを詠んだものには、いろ〱あるが、斯うした修辭で詠んだのは少ない、その苦心を頂戴する。

地 仁川 紅短冊

なにがしを罪に落すに骨を折り

評、原句は『大杉を』となり或はこの方がよいかも知らない、川柳作者以外を感じしむるには、最も有功かも知れないが、ヤハリ時事吟で無く、江湖吟として『なにがし』となし、深く人生の缺陥をうたつた方がよくはあるまいか。

人 平壤 柳晋

白髪でもほしいと思ふはげ頭

評、老悶はいろ〱の姿で、さなきだに蝕んで行く人間の生命に迫る、白髪の人には、ちとは禿げてもいゝから黒い髪がほしい。

▲不知坊氏へ告ぐ、住所本名至急お知らせ下さい(係)

土曜會句集 (一一、五、二二)

題『子子』

子子や用水桶の底暫し 精泥

子子や小溝に兒等の二三人 同

兒等連立ち子子[illegible]覗き 一葉

子子や廢瓶に捨てし破柄杓 同

淀ひたる溝泥に子子溢る 左人

金魚死を幾日子子湧き 鵜仙

子子や米磨ぐ前の溜り水 六花

子子や人なき家の手水鉢 同

子子やボール落込む街の溝 乙骨

子子や雀の拾ふこぼれ米 同

子子や浮草もなき水溜り 硯堂

子子の蚊となる夜蒸暑き 同

子子や天水桶の浮き油 秋峰

子子や水ふるき非常水 淺子

子子や不親切なる木賃宿 蝶祿

子子や手拭古りし神の森 同

子子や御手洗に蛙鳴く野宮 盤花

子子や釀家の軒の溜り水 同

復活する湖南吟社

‖風骨氏の再來を機會に‖

最近あまりに振はなかつた大田の湖南吟社は、此程天安を去つた河越風骨氏を迎へて再び昔日の面目を發揮すべき機運に邁進した。湖南吟社が曾て忠淸俳壇によつて半島俳句會に覇を唱へた頃の活氣は可なりに素晴らしいものであつたが、今また先づ五句集の發刊を手始めに漸次當時の盛況、否、より以上に盛り返さうとする同吟社同人の計畫は聞くだに痛快である。風骨氏また思ひを茲に致し今後大いに同吟社の爲め努力を吝まざらんことを望む。

暮春吟 天安望月會

春行くや瓦に殘る花の塵 南求

籾浸す池に泡立ち春の行く 三湖

行春や揃へし下駄に指の跡 芦川

行春や水門を流す芥泡 風骨

行春や籠親まぬ深山鳥 北朗

柄抜鍬草に沈みて暮の春 扉堤

行春に鶏鶉は拗ね默し勝 欣月

徂春の膳けうとしや裂 光晋

逝春を墓前に歎く人若し 静山

行春や襤褸賣覗く格子口 雲外

行春や雜魚漁に寄る漣 信次

行春の山河を包む綠り哉 秋居

新刊紹介

▲改造(六月特別號) ボルシエヴキズムの資本主義への降伏(福田徳三)生活に對する支配の道徳(長谷川如是閑)勞働階級の教育運動(コール)日本子福者の悲哀(生方敏郎)内閣改造と將來の政局(堀江歸一)其他評論創作等滿載(一圓東京芝區愛宕下町改造社)

▲婦人畫報(六月) 畫報としては英皇儲殿下御來遊中の寫眞を主として平和博や閨秀畫家の催しや種々の集ひ流行の髮形其他眼さむるばかりまた讀物も知名の士の社會記事より住宅料理流行等例の如く滿載され長篇小說『映さぬ空』『夢を裏切る女』共に益々佳境に入る(七十錢東京京橋區彌町東京社)

▲新家庭(六月) 印度婦人の政治的覺醒(大川周明)審美眼から見た幼兒(矢野庄平)社會より家庭へ(千葉龜雄)人間としての教育家(本間久雄)僕の落着器械(服部普白)階段上より觀たる産兒制限(望月寛一)小說幻の塔(長田幹彦)其他必讀の好記事豐富(八十錢東京芝公園玄文社)

▲東亞法政新聞(五月一日)武拾錢京城府明治町其社▲宗報(五月)十錢京都烏丸通七條上ル宗報發行所▲三田文學(五月號)五十錢東京芝區三田慶應義塾內其會▲大正十一年入學試驗問題解說號(考へ方增刊)一圓東京神田區錦町考へ方研究社▲農業世界(六月)三十錢東京日本橋區本石町博文館▲經濟時報(五月)三十錢京畿道總督府內經濟時報發行所▲朝鮮經濟資料(五月)京城大和町朝鮮中央經濟會▲鐵道時報(交通文化號)本號に限り六十錢東京京橋區釆女町鐵道時報局▲ホトトギス(六月號)四十五錢東京牛込區船河原町ホトトギス發行所

落書

黄金舘の名擧はほんとうに好かつたブリシラディーンのゼスチュアの巧さには見る度毎に感服する、が其の後でのオペラはどうだらう幼稚な不眞面目な全く嫌になつてしまふオペラなんか止めてメリーマクラレン、モンロー等の寫眞をどん〱見せて下さい(すゞめ)▲改正された京電の規則?を二三紹介しませう第一ヶ條乘る者が如何に多くとも前に詰める事を嚴守しない事、第二條前から乘せないが後からは降りてもよい第三條乘客の迷惑を省ざる事(皮肉生)▲近頃大和町に開業された先生は患者に接する態度が依然官僚氣分そつくりで殊に中流以下と見たら全くお話にならぬ程冷淡である或る近處の人が急病のため不時診斷を乞ひたるに規定時間外は往診は出來ぬと一語の下に拒絶した仁術が本位なれば須く反省されよ(甑嶽生)▲學生の事で讀者欄は大繁昌ですが電車の中で我々が立つのも元氣溌剌たる女學生並に若夫人諸君が立つのも苦痛に於ては同じである但老人子持ちは例外……(一學生)

強健希望者の最新福音

生活上不可缺のヴイタミン 最高級の滋養的食料新提供

營養素ヴイタミンとは何ぞや

近時醫學界に於ける問題の中心たるヴイタミンとは何ぞや、食餌の重要成分たる蛋白、脂肪、含水炭素、鹽類以外にありて、吾人の生長及發育の促進、榮養及健康の維持に必要缺く可からざる物質也。

肝油中のヴイタミンの効力

肝油が虚弱、腺病、病後快復等に卓効を奏するは古來經驗する所なり、然るに肝油はヴイタミンを多量含有す、此のヴイタミンは肝油の滋榮を強壯となす效果に與りて大に力あるものなりと信ぜらる。

強健無病と肝油ドロップス

ヴイタミンを缺くときは、生長發育妨げられ榮養不足に陥り疾病に罹はるるは明確なる事實なり、強健無病を欲せば、ヴイタミンを多量含有し而も美味無臭の◎肝油ドロップスを食用せざる可からず。

本邦及英米國政府 專賣特許 河合龜太郎氏創製 滋養強壯料

◎肝油ドロップス

◎肝油ドロップス
◎複方肝油ドロップス

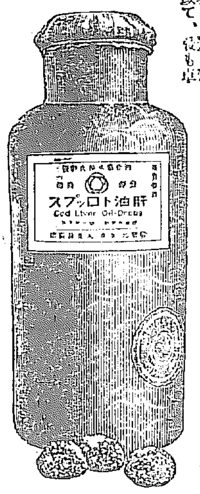
肝油ドロップス 肝油含有量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物より成る滋養強壯料なり。

複方肝油ドロップス 肝油の半量を血白質に換へ更に有機鐵石灰及規那等を含有せしむ。

用法 普通菓子の如く食すべし又は徐ろに嚙みて細片に碎り冷水或は微温湯にて嚥下するも妨げなし

肝油含服一顆ハ一グラム	一日二回乃至三回服用	
五歳以下	一回一顆又は二顆	一日二顆乃至四顆
十歳以下	一回二顆又は三顆	一日四顆乃至六顆
十五歳以下	一回三顆又は四顆	一日六顆乃至八顆
大人	一回三顆又は五顆	一日八顆乃至十五顆

定價 五十顆入 壹圓 百二十顆入 貳圓 內地以外は郵稅實費を加ふ



肝油が虛弱、腺病質、結核性素質、發育不良に因る眼疾等に對し卓効を奏するは周知の事實なり。輓近、食品中にヴイタミンなる物質ありて、發育生長榮養に缺く可からざること闡明せられたるが、肝油は之を豐富に含有するを以て、從も卓越せる滋養強壯料と謂ふべし。然れども肝油は其特有の臭味不快にして消化亦困難なるが故に其服用を嫌忌せらるゝを慨し、河合氏苦心研究の結果、形狀洋菓ドロップスに似て、麥芽糖及可溶性含窒素物を基礎とし、更に種々の強壯劑を調合し、一顆毎に精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸収の容易なる、美味無臭の「肝油ドロップス」を創製す。本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に複雜なる手數、携帶の不便、變敗の迅速等の缺點なく、普通の菓子同様容易に食用し得る事と、酷暑の候と雖も冬季と異らず、消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

▽如斯人は◎肝油ドロップスを用ふべし△

一、完全なる發育を望む人
一、完全なる榮養を望む人
一、強健無病を望む人
一、顏色が蒼褪め艶や無い人
一、皮膚の紋理が粗くザラザラして居る所謂荒れ性の人
一、身體一般に貧血して居る人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、是ぞと云ふ病は無くても何となく弱く痩骨に罹り易い人
一、夜盲其の他榮養不良から來た眼病の人
一、筋肉の目立つて痩せて居る人
一、手足が冷えて寢られぬと云ふやうな纖弱な人
一、色が蒼くて肉痩せ活潑ならぬ所謂腺病質の小兒
一、頭が細長く頬は痩け咳嗽や痰の人並より多く出る所
一、諸結核衰質の人
一、產前產後や病後で衰弱して居る人
一、顏其の他の色艶を良くしたい人
一、顏や手先を滑つたくしたい人
一、筋肉を太らせ元氣良く活動したい人
一、右の他健者病者の滋養になる理想的の良食料である

▽如斯人は◎複方肝油ドロップスを用ふべし△

一、發育を一層完全にしたい人
一、榮養を更に良くしたい人
一、強壯無病で活動したい人
一、產前產後の衰弱を恢復したい人
一、病弱を恢復したい人
一、貧血して居る病人
一、萎黄病其の他血液病の人
一、佝僂病、骨軟化其の他骨病の人
一、腦神經衰弱症の人
一、陰萎、遺精等生殖器神經衰弱症の人
一、ヒステリーの人
一、ヒポコンデリーの人
一、肺結核其他肺尖加答兒肋膜炎等結核性の病の人
一、種々の心臟病の人
一、榮養不良から來た眼病の人
一、腺病(瘰癧)の小兒
一、右の他健者病者の滋養になる理想的の良食料である

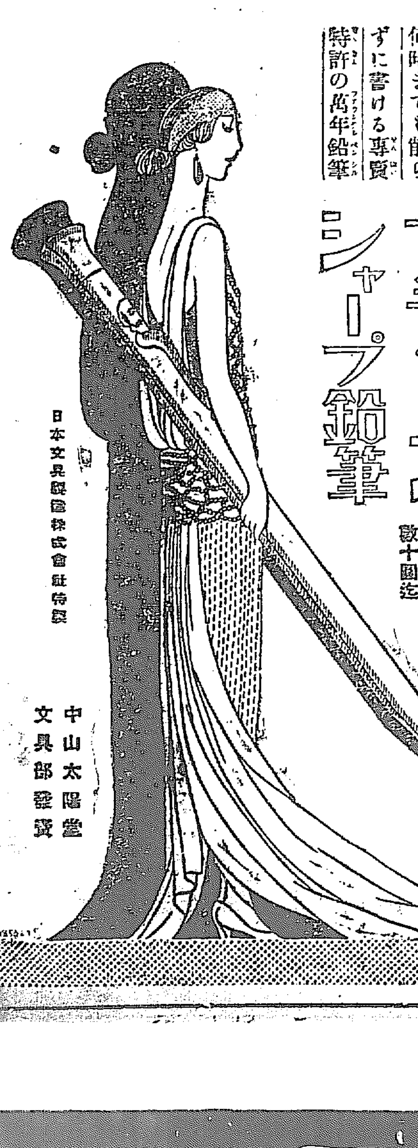
賣捌 和洋酒食料品店、藥舗、化粧品店、雜貨店

ミツワ石鹸 ミツワ家庭藥 ミツワ人參葡萄酒 ミツワ規那鐵葡萄酒 ミツボシポートワイン ミツワ椿油 御園白粉化粧品

發賣元 ◎ 東京市日本橋區橋町四丁目 藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋 登錄商號 丸見屋商店 營業部電話浪花三〇・四八・四九・四二〇番 電信略號〇ミヤ・振替貯金口座東京七一〇番

10・1

プラトン萬年筆



何時までも削らずに書ける專賣特許の萬年鉛筆

プラトンシャープ鉛筆

一圓以上數十圓迄

の金ペンの滑から生れる文書が現代を支配してゐます

日本文具製造株式會社特製

中山太陽堂 文具部發賣

クラブ白粉

ツキが良い ノビが良い ツヤが良い

優良な技師に依て作られた優良なクラブ白粉

此のクラブ白粉をお用ひになれば貴女のお顔はまだまだ美しくなります

クラブ煉白粉
クラブ固煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブはき白粉
クラブタルカン
クラブ紙白粉
クラブ白粉錠

お化粧の順序
カテイ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブ白粉
クラブ頬紅
クラブ粉白粉
美人